

修訂日期: 2009/04/22 發行日期: 2009/5/30

發行單位: 中華電子佛典協會 (CBETA) <http://www.cbeta.org>

資料底本: 卍新纂續藏經 Vol. 24, No. 448

原始資料: CBETA 人工輸入, CBETA 掃瞄辨識

No. 448-A

般若通關法	連環妙難思	如來甚深智
統攝受無遺	雪月施巧慧	千載仰芳規
雪寶四世裔	本覺守一師	昔曾結經社
流通願力丕	復有承璋輩	居家勤受持
隄哉竹林主	隨喜誦孳孳	歲歲開勝會
恩有圖齊資	冀度無量眾	同證正徧知

旨正德壬辰蒲月日 峨山月潭 敬題

No. 448-B大般若經通關法序

大般若波羅蜜多經。凡六百卷。唐三藏法師玄奘所譯。卷帙紛紜。浩如煙海。學者未易背之。鳳城雪月大師大隱。發其巧智。創為通關之法。而四明演忠律師省悟。重為編定。而益加精嚴。其法畫十二圖。用十三法二十九界八十四科。為之都。凡諸圖所列。或齊行或各行。或單位或避位。或間位或加法。或鈎鎖連環。或廣略。不過一千言間。總攝初分難信解品一百三卷。無一字或違。噫亦異矣。先是浙水東。見者甚鮮。逮宋淳熙中。有異僧。載經行甬東。暗誦弗休。大姓沃承璋以為疑。抽一二卷試之。其誦如初卷。且出關法。以授承璋。承璋乃刻版流通。元至正初。黃巖沙門絕璘。獲拾儀真。歸刊雲峰證道院。未幾燬於火。雪山成公。嘗受經于絕璘。思繼前志。復重刊而行之。增以佛國白禪師所解名相。繫諸關後。使人了知義趣云。惟般若尊經。乃統攝世出世間色心諸法。皆歸實相。其功用不可思議。譬如四大海水茫無邊際。攝之入一毛孔。無所增減。而彼大海本相如故。所謂舒之則大包無外。卷之則小入無內者也。雪月以方便智。造是通關之法。一彈指頃。能背其經六分之一。其饒益羣生甚大。雪山父子。又能篤意傳布。唯恐或後。皆不負先佛囑累者矣。雖然真覺性者中。一辭不立。光明殊勝。洞照無礙。大阿難等結集入藏諸文。一一自光明中發現。讀是關者。儻能於此求之。則山河大地有情無情。咸成文句身。不待較繁簡於卷帙之間也。雪山徧參諸方。嘗主藏鑰于靈隱景德禪寺。其衛道之志。蓋皦然云。

翰林侍講學士金華宋濂序

No. 448-C

大般若波羅蜜多經關法第一

菩薩戒弟子 諸景 讀

稽首諸佛母	清淨最上乘	苦海駕舟梁
暗塗懸日月	堅利金剛杵	摧滅煩惱山
震吼師子聲	碎裂野干膽	釋主默持定
魔兵自隕銷	寶掌摩尼珠	五彩應方現
天宮共食器	百味隨心生	句數超僧祇
智度越邊際	聚茲高廣義	撮成秘密關
簡束盡三編	開敷逾半部	循環妙嚴偈
宛轉光明輪	重網影森羅	行樹音交錯
破此微塵內	流出大千經	能於一念間
徧遊無量劫	悟修躋覺地	書誦積殊勳
聞聽起初緣	輕謗招來種	仰窮有頂界
下徹阿鼻中	皆由妄見分	不達真歸處
了四相如幻	知萬法本空	同登般若船
疾到菩提岸		

(夫關念此經者。須細尋題目起盡。及將前讚。用為標關首也。先看指法注字。然後曉本法位有添削移改。入關。上下始末一一有次。約三百卷。分為六策。向下五策。須尋上卷讚。讚文字字。標目指法准此。奘法師八十卷。今當此部。第五策流行)。

No. 448

大般若波羅蜜多經闡法卷第一

天台石梁遲月堂釋 永隆 排定

色 受想行識。

眼處 耳鼻舌身意處。

色處 聲香味觸法處。

眼界 耳鼻舌身意界。

色界 聲香味觸法界。

眼識界 耳鼻舌身意識界。

眼觸 耳鼻舌身意觸。

眼觸為緣所生諸受 耳鼻舌身意觸為緣所生諸受。

地界 水火風空識界。

因緣 等無間緣。所緣緣。增上緣。

緣所生法 (及)(從)。

無明 行。(乃)識。名色。六處。觸。受。愛。取。有。生。(至)老死愁歎苦憂惱。

布施波羅蜜多 淨戒。安忍。精進。靜慮。般若波羅蜜多。

內空 外空。(乃)內外空。空空。大空。勝義空。有為空。無為空。畢竟空。無際空。散空。無變異空。本性空。自相空。共相空。一切法空。不可得空。無性空。自性空。(至)無性自性空。

真如 法界。(乃)法性。不虛妄性。不變異性。平等性。離生性。法定法住。實際虛。空界(至)不思議界。

四念住 四正斷。(乃)四神足。五根。五力。七等覺支。(至)八聖道支。

苦聖諦 集。滅。道聖諦。

四靜慮 四無量。四無色定。

八解脫 八勝處。九次第定。十徧處。

空解脫門 無相。無願解脫門。

一切陀羅尼門 一切三摩地門。

極喜地 離垢地。(乃)發光地。焰慧地。極難勝地。現前地。遠行地。不動地。善慧地。(至)法雲地。

五眼 六神通。

佛十力 四無所畏。四無礙解。十八佛不共法。

大慈 大悲。大喜。大捨。

三十二大士相 八十隨好。

無妄失法 恒住捨性。

一切智 道相智。一切相智。

預流果 一來。不還。阿羅漢果。

獨覺菩提。

一切菩薩摩訶薩行 諸佛無上正等菩提。

○大般若波羅蜜多經卷第五

△初分相應品第三之二

『稽』

復次舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多(入關)。

不見	(色)	(廣)	若相應若不相應
	(受想行識)		

(色呼復次。餘上下界。從不見起。色起至佛菩提。入我有情。本法內。緣所生法。上添從字生字。下添諸字。一向廣至無明。後入欲界二段。方入布施至四諦。後入十善四段。本法方入四靜

慮。大慈界添入四無礙下。方言十八佛。一切相智下。添一切相微妙智。却入一切智智并永拔二段。方入四果至菩提。後入我十七法。為上下界二段。方入正經)。

欲界 色。無色界(上二段無明後入)。

十善業道 五近事戒。八近住戒。

施性福業事 戒性。修性福業事(上四段四諦後入)。

一切智智 永拔一切煩惱習氣(上二段一切相微妙智後入)。

我 有情。命者。生者。養者。士夫。補持伽羅。意生。儒童。作者。使作者。起者。使起者。受者。使受者。知者。見者(上二段菩提後添便入正經)。

舍利子。由是因緣。應知諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。當言與般若波羅蜜多相應。復次舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。不觀空與空相應不相應。不觀無相與無相相應不相應不觀無願與無願相應不相應。何以故。舍利子。空無相無願。皆無相應不相應故。舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。與如是法相應故。當言與般若波羅蜜多相應。復次舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。入一切法自相空已。不觀色若相應若不相應。不觀受想行識若相應若不相應。是菩薩摩訶薩。不觀色與前際若相應若不相應。何以故。不見前際故。不觀受想行識與前際若相應若不相應。何以故。不見前際故。不觀色與後際若相應若不相應。何以故。不見後際故。不觀受想行識與後際若相應若不相應。何以故。不見後際故。不觀色與現在若相應若不相應。何以故。不見現在故。不觀受想行識與現在若相應若不相應。何以故。不見現在故。復次舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。不觀前際與後際若相應若不相應。不觀前際與現在若相應若不相應。不觀後際與前際若相應若不相應。不觀後際與現在若相應若不相應。不觀現在與前際若相應若不相應。不觀現在與後際現在若相應若不相應。不觀後際與前際現在若相應若不相應。不觀現在與前際後際若相應若不相應。不觀前際後際現在若相應若不相應。何以故。舍利子。三世空故。舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多與如是法相應故。當言與般若波羅蜜多相應。

(入首關。上界復次起。下界不觀起。上下界一法。各盡呼後舍利子結)。

『首』

復次舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。

不觀一切智與	(過去)	(廣)	若相應若不相應
	(色)		
	(受想行識)		

何以故尚不見有	(過去)	(略)	
	(色)		
	(受想行識)		
況觀一切智與	(過去)	(略)	若相應若不相應
	(色)		
	(受想行識)		

(上界復次起。下界不觀入三世。上下了結。入五蘊。至佛菩提界。界上下呼後舍利子結。內增上緣下。入及從緣所生法。除本位。共在下界。大慈界流入四無礙下。無明已去。一廣二略。佛十力下。界有略內無真如四果。獨覺菩薩行正等菩提五界。至一切智。直入後佛菩提二段了。却入佛智相即。菩提相即二段了。入關)。

過去 未來。現在。

佛 菩提。

復次舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。

不觀一切智與	(佛)	若相應若不相應。
	(菩提)	
亦不觀	(佛)	與一切智若相應若不相應。
	(菩提)	
何以故。一切智。即是	(佛)。(佛)	即是一切智故
	(菩提)。(菩提)	

(上文於本法佛菩提了。入單是佛智相即。至一切智故。又入菩提相即。只二回念過結了。却入諸字關本)。

舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。與如是法相應故。當言與般若波羅蜜多相應。

『諸』

復次舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。

不著	(色)	(廣)	有
	(受想行識)		
不著	(色)	(略)	非有
	(受想行識)		

(上界復次起。下界不著起。每一上下界了。至有顯呼首字關。舍利子結從不著色有。便言不著色非有。次言四陰有非有。便換色常。至無常四陰。一同樂苦。直至有願。下去准此關為十六。合為八法。遇有一法廣。十五法略。內緣所生法。入增上緣。下獨覺添在羅漢下。大慈界。入無礙解。下有廣略。至菩提。呼前結。入正經一段)。

常無常

樂苦

我無我

寂靜不寂靜

空不空

無相有相

無願有願(入正經)

舍利子。修行般若波羅蜜多菩薩摩訶薩。不作是念。我行般若波羅蜜多。不作是念。我不行般若波羅蜜多。不作是念。我亦行亦不行般若波羅蜜多。不作是念。我非行非不行般若波羅蜜多。舍利子。修行般若波羅蜜多菩薩摩訶薩。與如是法相應故。當言與般若波羅蜜多相應。

○大般若波羅蜜多經卷第十一

△初分教誠教授品第七之一

爾時佛告具壽善現。汝以辯才。當為菩薩摩訶薩眾。宣說般若波羅蜜多相應之法。教誠教授諸菩薩摩訶薩。令於般若波羅蜜多修學究竟。時諸菩薩摩訶薩眾。及大聲聞。天龍藥叉。人非人等。咸作是念。今尊者善現。為以自慧辯才之力。當為菩薩摩訶薩眾。宣說般若波羅蜜多相應之法。教誠教授諸菩薩摩訶薩。令於般若波羅蜜多修學究竟。為當承佛威神力邪。具壽善現。知諸菩薩摩訶薩眾及大聲聞天龍藥叉人非人等心之所念。便告具壽舍利子言。諸佛弟子所說法教。當知皆承佛威神力。何以故。舍利子。諸佛為他宣說法要。彼承佛教。精進修學。便能證得諸法實性。由是為他有所宣說。皆與法性能不相違。故佛所言如燈傳照。舍利子。我當承佛威神加備。為諸菩薩摩訶薩眾。宣說般若波羅蜜多相應之法。教誠教授諸菩薩摩訶薩。令於般若波羅蜜多修學究竟。非以自慧辯才之力。所以者何。甚深般若波羅蜜多相應之法。非諸聲聞獨覺境界。爾時具壽善現。白佛言。世尊。如佛所勑。汝以辯才。當為菩薩摩訶薩眾。宣說般若波羅蜜多相應之法。教誠教授諸菩薩摩訶薩。令於般若波羅蜜多修學究竟。世尊。此中何法。名為菩薩摩訶薩。復有何法。名為般若波羅蜜多。世尊。我不見有法可名菩薩摩訶薩。亦不見有法可名般若波羅蜜多。如是二名亦不見有。云何令我為諸菩薩摩訶薩眾。宣說般若波羅蜜多相應之法。教誠教授諸菩薩摩訶薩。令於般若波羅蜜多修學究竟。佛言善現。菩薩摩訶薩但有名。謂為菩薩摩訶薩。般若波羅蜜

多亦但有名。謂為般若波羅蜜多。如是二名亦但有名。善現。此之二名不生不滅。唯有想等想施設言說。如是假名。不在內不在外。不在兩間。不可得故。

『佛』

(善現當知)	譬如	(我)	(廣)	但是假	(名)
(復次善現)		(色)			(法)
○如是	(名)	假不生不滅唯(之)		為	(我)
	(法)	有想等想施設			(色)
		言說謂			
如是	(有情。命者。生者。養者。土夫。補特伽羅。意生。儒童。作者。使作者。起者。使起者。受者。使受者。知者。見者改)			亦但是假	(名)
					(法)
○如是	(名)	假。不生不滅。唯有想等想	(有情乃至見者)		(略)
	(法)	施設言說。謂為			
如是一切。但有假名。此諸假名。不在內。不在外。不在兩間。不可得故。					
如是善現。若菩薩摩訶薩。若般若波羅蜜多。若此二名。皆是假法。					
如是	(假法)	不生不滅。唯有想等想施設言說。謂為菩薩摩訶薩。謂			
	(法假)	為般若波羅蜜多。			
及此二名。如是三種。但有假名。此諸假名。不在內。不在外。不在兩間。不可得故					

(上初卷。正經呼之字。餘不呼。關。眼觸為緣。終便入內身。至幻事。色至幻事。並從佛字。復次起。我從善現當知起。從內身至幻事。一廣一略。却呼但是假名。至初圓相。直跳入第二圓相。如是名假。去幻事終。疊起結經)。

內身所有頭頸。(乃)肩膊手臂腹背脣脛腰脊髀膝脰脰(至)足等。外事所有草木根莖枝葉華果等物過去未來現在一切如來應正等覺。

幻事(乃)夢境。響。象。陽焰。光影。若尋香城。(至)變化事等。

(內假法法假四字。前我至眼觸為緣九段。初五順互起。後四逆互起。從內身至幻事。並是呼順假法)。

如是善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。於一切法名假法假乃教授假。應正修學。

(上至幻事了結經入母關)。

『母』

復次善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。

不應觀	(色) (受想行識)	(廣)(略)	若	(常)	若	(無常)
-----	---------------	--------	---	-----	---	------

(色至菩薩行。常一法復次起。樂苦十九法不觀入。至眼觸為緣。應云眼觸為緣。所生樂受苦受不苦不樂受。下界同除本法內諸受二字。至緣所生法。但云不應現從緣生法。陀羅尼上下界。無一切字。移獨覺在羅漢下。只有常無常。是廣。樂苦至不可得。是略。上下界齊行)。

常無常

樂苦

我無我

淨不淨

空不空

有相無相

有願無願

寂靜不寂靜

遠離不遠離

有為無為

有漏無漏

生滅(內空真如改生滅為隱顯)

善非善

有罪無罪

有煩惱無煩惱

世間出世間

雜染清淨

屬生死屬涅槃

在內在外在兩間

可得不可得

(上一段雙關。束作二十段。至下第一十七卷。入駕字關。單關分為四十一法。常無常。至不可得。單關七卷。佛菩提在下界。雙關十三卷。菩提歸上界)。

『清』

復次善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。若菩薩摩訶薩若般若波羅蜜多。若此二名。俱不見在有為界中。亦不見在無為界中。何以故。善現。諸菩薩摩訶薩

。修行般若波羅蜜多時。於一切法。不起分別。無異分別。善現。是菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。於一切法。住無分別。

能修	(布施波羅蜜多)	亦能修	(淨戒安忍精進靜慮般若波羅蜜多)
----	----------	-----	------------------

善現。是菩薩摩訶薩。於如是時。不見菩薩摩訶薩。不見菩薩摩訶薩名。不見般若波羅蜜多。不見般若波羅蜜多名。唯正勤求一切智智。何以故。善現。是菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。於一切法。善達實相。了知其中無染淨故。

(陀羅尼。上下界有一切字)(從能修起。布施至一切智終方疊起善現結經。上下齊行。只有內空真如苦聖諦。改能字下修字作住字。大慈界歸四無礙下。無大士界)。

『淨』

復次善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。應如實覺。名假施設。法假施設。善現。是菩薩摩訶薩。於名法假。如實覺已。

不著	(色) (受想行識)	(廣)	(入)
----	---------------	-----	-----

有為界 無為界。有漏界。無漏界。

我 有情。命者。生者。養者。土夫。補特伽羅。意生。儒童。作者。受者。知者。見者。

異生 聖者。菩薩。如來。名。相。

嚴淨佛土 成熟有情。方便善巧。

所以者何。以一切法。皆無所有。能著所著。著處著時。不可得故。

(眼處至諸佛。關。我至善巧。終方疊起所以結經。從不著起。關。眼觸界。應云眼觸為緣所生諸受若樂若苦若不苦不樂。下界同上。緣所生法歸增上緣下。應云及從緣所生法。無明後入四界。般若下添方便善巧妙願力智波羅蜜多。陀羅尼上下界除一切字。獨覺歸羅漢下)。

『最』

如是善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。於一切法。無所著故。便能增益布施。淨戒。安忍。精進。靜慮。般若。方便善巧。妙願力。智。波羅蜜多。

	亦能增益	(內空外空等)	(廣)
--	------	---------	-----

亦得菩薩最勝神通。具神通已。從一佛國。至一佛國。為欲成熟諸有情故。為欲嚴淨自佛土故。為見如來應正等覺。及為見已供養恭敬尊重讚歎。令諸善根皆得生長。善生長已。隨所樂聞諸佛正法。皆得聽受。既得聽受已。乃至安坐妙菩提座。證得無上正等菩提。能不妄失。普於一切陀羅尼門三摩地門。皆得自在。如是善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。應如實覺名假法假。

(從亦能入關。內空起至一切智終。上下界連念。內空真如。改增益為安住。苦聖諦。但云亦住苦集滅道聖諦。解脫門位。但云空無相無願解脫門。便於解脫界後入關。亦能趣入二句經文。然後入陀羅尼。祇三摩地上無一切。從陀羅尼至一切智。並改增益為圓滿。方疊起亦得一段結經)。

亦能趣入菩薩正性離生。亦能安住菩薩不退轉地。

『上』

復次善現。所言菩薩摩訶薩者。於意云何。(入)

即	(色) (受想行識)	(廣)	是菩薩摩訶薩不。不也。世尊
異	(色) (受想行識)	(略)	是菩薩摩訶薩不。不也。世尊
(色) (受想行識)	(略)	中有菩薩摩訶薩不。不也。世尊	
菩薩摩訶薩中有	(色) (受想行識)	(略)	不。不也。世尊
離	(色) (受想行識)	(略)	有菩薩摩訶薩不。不也。世尊

(上界復次起。並本法齊行逐行。上下界了。呼異色去。即離五行。關法盡。仍起眼處至一切智。無明除愁歎苦憂惱五字。下去上至梁字。例同。陀羅尼上下除一切。亦至梁字例同)。

『乘』

爾時	(佛告具壽) (復次)	善現汝觀何義言	(入)
即	(色) (受想行識)	(廣)	非菩薩摩訶薩
異	(色) (受想行識)	(略)	非菩薩摩訶薩

非	(色) (受想行識)	(略)	中有菩薩摩訶薩	
非菩薩摩訶薩中有		(色) (受想行識)	(略)	
非離	(色) (受想行識)	(略)	有菩薩摩訶薩	(耶)
(具壽善現白 言)	世尊若菩提 若薩埵若	(色)	若	(受想行識) (略) 尚畢竟不可得。
性非有故。況有菩薩摩訶薩。此既非有。如何可言				
即	(色) (受想行識)	(略)	是菩薩摩訶薩	
異	(色) (受想行識)	(略)	是菩薩摩訶薩	
(色) (受想行識)	(略)	中有菩薩摩訶薩		
菩薩摩訶薩中有		(色) (受想行識)	(略)	
離	(色) (受想行識)	(略)	有菩薩摩訶薩	

(眼處至一切智終。並從小書復次起。色從爾時具壽起。離終蘊下有耶字。上界無。向下界例同。承上除小書具壽。直取世尊。後方疊起世尊一段。結經此關法。在第十七卷中。即至離各二偏。即色了。便入四蘊。行行例同。內世尊至可言二行。本法內當中祇一偏。向下海字關例同)。

世尊。菩提薩埵及色等法既不可得。而言即色等法是菩薩摩訶薩。或異色等法是菩薩摩訶薩。或色等法中有菩薩摩訶薩。或菩薩摩訶薩中有色等法。或離色等法有菩薩摩訶薩者。無有是處。佛告善現。善哉善哉。如是如是。如汝所說。善現。色等法不可得故。菩薩摩訶薩亦不可得。菩薩摩訶薩不可得故。所行般若波羅蜜多亦不可得。善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。應如是學。

『苦』

復次善現。所言菩薩摩訶薩者。於意云何。(入)

即	(色) (受想行識)	(廣)	真如是菩薩摩訶薩不。不也。世尊

異	(色) (受想行識)	(略)	真如是菩薩摩訶薩不。不也。世尊
(色) (受想行識)	(略)		真如中有菩薩摩訶薩不。不也。世尊
菩薩摩訶薩中有	(色) (受想行識)	(略)	真如不。不也。世尊
離	(色) (受想行識)	(略)	真如有菩薩摩訶薩不。不也。世尊

(色至一切智。並復次起。內不關真如一界。陀羅尼門上下界除一切。海字關例同)。

『海』

(爾時佛告具壽) (復次)		善現。汝觀何義言		(入)
即		(色) (受想行識)	(廣)	真如。非菩薩摩訶薩
異		(色) (受想行識)	(略)	真如。非菩薩摩訶薩
非		(色) (受想行識)	(略)	真如中。有菩薩摩訶薩
非菩薩摩訶薩中。有		(色) (受想行識)	(略)	真如
非離	(色) (受想行識)	(略)	真如。有菩薩摩訶薩	(耶)
具壽善現。白言世尊。若色 。若		(受想行識)	(略)	尚畢竟不可得。性非有故。
況有色真如。及		(受想行識)	(略)	真如。此真如既非有。如何可言
即	(色) (受想行識)	(略)	真如。是菩薩摩訶薩	
異	(色) (受想行識)	(略)	真如。是菩薩摩訶薩	

	(色) (受想行識)	(略)	真如中。有菩薩摩訶薩
菩薩摩訶薩中。有	(色) (受想行識)	(略)	真如
離	(色) (受想行識)	(略)	真如。有菩薩摩訶薩

(眼處至一切智終。並從小書復次起。中有耶字。上界無。下界有。具壽至可言。當中二行。只一偏念。同乘字。內有結經。在第十七卷中起世尊結)。

世尊。色等法及真如既不可得。而言即色等法真如是菩薩摩訶薩。或異色等法真如是菩薩摩訶薩。或色等法真如中有菩薩摩訶薩。或菩薩摩訶薩中有色等法真如。或離色等法真如有菩薩摩訶薩者。無有是處。佛告善現。善哉善哉。如是如是。如汝所說。善現。色等法不可得故。色等法真如亦不可得。法及真如不可得故。菩薩摩訶薩亦不可得。菩薩摩訶薩不可得故。所行般若波羅蜜多亦不可得。善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。應如是學。

(第一十七卷中。入駕字關。至二十三卷。本法二十段在前母字關內。分為四十一法)。

『駕』

復次善現。所言菩薩摩訶薩者。於意云何。(入)

即	(色) (受想行識)	(廣)	增語。是菩薩摩訶薩不。不也。世尊
即	(色) (受想行識)	常	(略)

(眼處至一切菩薩終。散在諸卷。為頭並從復次起。同不可得終。此關次即字連上一法。常無常至不可得。四十一法盡方起復次入眼處一法。諸頭例同上下界雙行。細尋題目。一一標題。品內之數從第一十七卷。至二十三。並同用此關)。

『舟』

(爾時佛告具壽) (復次)	善現。汝觀何義言	(連下關)	(入)

即	(色) (受想行識)	(廣)	增語。非菩薩摩訶薩				(耶)
具壽善現。答言世尊 。若	(色)	若	(受想行識)	(略)	尚畢竟不可得。		
性非有故。況有(色)		增語及	(受想行識)	(略)	增語。		
此增語既非有。如何可言即	(色) (受想行識)	(略)	增語是菩薩摩訶薩				

(此舟字關。色爾時起。上下齊行。眼處至菩提。並從舟字復次起。逐上下一界。連梁字關。從善現起。二十法。至不可得二十段。一一從善現。去換苦樂。方入舟字。眼處去依母字關。合為二十法。內佛菩提歸上界。內無下界時有二關耶字。各除世尊下若字。各及增語三字。下去獨覺例然)。

『梁』

善現汝復觀何義言(連上關)。(入)

即	(色) (受想行識)	(略)	若	(常)	若	(無常)	增語。非菩薩摩 訶薩	(耶)
世尊若	(色) (受想行識)	(略)	(常無常)	尚畢竟不可得。				
性非有故。況有	(色)	(常無常)	增語及	(受想行識)	(略)	(常無常)	增語。	
此增語既非有。 如何可言即	(色) (受想行識)	(略)	若	(常)	若	(無常)	增語。是菩薩摩 訶薩	

(眼處至諸佛。並從小書復次起。一一。各入梁字關。各至不可得二十段。本法一一從梁字。善現去換苦樂至不可得。換眼處起。舟字)。

△初分相應品第三之二

〔天〕第五(之二) 『稽』(色起我終)正經『首』(過去起菩提終)『諸』(色起至識界眼終)。

第六(之三) 『諸』(眼觸起菩提終)正經。

初分教誠教授品第七之一

〔地〕第十一(之一) 『佛』(我起至幻事終)前有正經『母』(色起至地界終)。

第十二(之二) 『母』(因緣起五眼終)。

第十三(之三) 『母』(佛十力起菩薩行終)『清』(布施起一切智終)『淨』(色起至諸佛入方便善巧)『最』(內空起一切智終)『上』(色起緣生法終)。

第十四(之四) 『上』(無明起一切智終)『乘』(色起至四念住終)。

第十五(之五) 『乘』(苦聖諦起一切智終)正經『苦』(色起至五眼終)內不關真如海字關同。

第十六(之六) 『苦』(佛十力起一切智終)『海』(色起至陀羅尼終)。

第十七(之七) 『海』(極喜地起一切智終)正經『駕』(色)眼處。色處(同復次起總不可得終)。

第十八(之八) 眼界。色界。眼識。眼觸。眼觸為緣(已下六卷。總復次起同不可得終)

。

第十九(之九) 地界。因緣。緣所生。無明。布施。

第二十(之十) 內空。真如。四念住。苦聖。四靜慮。

〔玄〕第二十一(之十一) 八解。空解陀羅尼。極喜。五眼。

第二十二(之十二) 佛力。大慈。大士相。無妄。一切智。

第二十三(之十三) 預流。獨覺。一切菩薩(復次起。至不可得終)色(入舟字連梁字。至不可得終)(已下佛菩提歸下界)。

第二十四(之十四) 眼處。色處(總復次起。同不可得終)後諸卷例同眼界(復次起。遠離終)。

第二十五(之十五) 眼界(有為起。不可得終)色界。眼識界(復次起。不可得終)。

第二十六(之十六) 眼觸。眼觸為緣(復次起。不可得終)地界(復次起。無我終)。

第二十七(之十七) 地界(淨起。至不可得終)因緣。緣所生(復次起。不可得終)。

第二十八(之十八) 無明。布施(復次起。不可得終)內空(復次起。有相終)。

第二十九(之十九) 內空(有雙起。不可得終)真如(復次起。不可得終)四念(復次起。世間終)。

第三十(之二十) 四念(雜染起。不可得終)苦聖。四靜(復次起。不可得終)。八解(復次起。無我終)。

〔黃〕第三十一(之二十一) 八解(淨起。至不可得終)空解(復次起。至不可得終)陀羅尼(復次起。有罪終)。

第三十二(之二十二) 陀羅尼(有煩惱起。不可得終)極喜。五眼(復次起。不可得終)佛力(復次起。有相終)。

第三十三(之二十三) 佛力(有願起。不可得終)大慈(復次起。不可得終)大士相(復次起。有罪終)。

第三十四(之二十四) 大士(有煩惱起。不可得終)無忘。一切智(復次起。不可得終)預流(復次起。無我終)。

第三十五(之二十五) 預流(淨起。至不可得終)獨覺。一切菩薩(復次起。至不可得終)諸佛(復次起。遠離終)。

第三十六(之二十六) 諸佛(有為起。不可得終)內有三紙結經。教誠品終。

大般若波羅蜜多經闡法卷第一

大般若波羅蜜多經闡法卷第二

天台石梁遲月堂釋 永隆 排定

色 受。想。行。識。

眼處 耳。鼻。舌。身。意處。

色處 聲。香。味。觸。法處。

眼界 色界(乃)眼識界。及眼觸(至)眼觸為緣所生諸受。

耳界 聲界(乃)耳識界。及耳觸(至)耳觸為緣所生諸受。

鼻界 香界(乃)鼻識界。及鼻觸(至)鼻觸為緣所生諸受。

舌界 味界(乃)舌識界。及舌觸(至)舌觸為緣所生諸受。

身界 觸界(乃)身識界。及身觸(至)身觸為緣所生諸受。

意界 法界(乃)意識界。及意觸(至)意觸為緣所生諸受。

地界 水。火。風。空。識界。

苦聖諦 集。滅。道聖諦。

無明 行。(乃)識。名色。六處。觸。受。愛。取。有。生。(至)老死愁歎苦憂惱
。

內空 外空。(乃)內外空。空空。大空。勝義空。有為空。無為空。畢竟空。無
際空。散空。無變異空。本性空。自相空。共相空。一切法空。不可得空。無性空。
自性空。(至)無性自性空。

布施波羅蜜多 淨戒。安忍。精進。靜慮。般若波羅蜜多。

四靜慮 四無量。四無色定。

八解脫 八勝處。九次第定。十徧處。

四念住 四正斷。(乃)四神足。五根。五力。七等覺支。(至)八聖道支。

空解脫門 無相。無願解脫門。

五眼 六神通。

佛十力 四無所畏。(乃)四無礙解。大慈。大悲。大喜。大捨。(至)十八佛不共法
。

一切智 道相智。一切相智。

無妄失法 恒住捨性。

一切陀羅尼門 一切三摩地門。

真如 法界。法性。不虛妄性。不變易性。不思議界。虛空界。斷界。離界。滅
界。平等性。離生性。法定法住。無性界。無相界。無作界。無為界。安隱界。寂靜
界。本無。實際。究竟涅槃。

預流向(乃)預流果 一來向。一來果。不還向。不還果。阿羅漢向。阿羅漢果。獨覺向。獨覺果。菩薩摩訶薩。三藐三佛陀。

極喜地 離垢地。(乃)發光地。焰慧地。極難勝地。現前地。遠行地。不動地。善慧地。(至)法雲地(添法)。

異生地 種性地。(乃)第八地。具見地。薄地。離欲地。已辦地。獨覺地。菩薩地。(至)如來地(添法)。

聲聞乘 獨覺乘。大乘。

○大般若波羅蜜多經卷第六十一

△初分讚大乘品第十六之六

異生 聲聞。獨覺。菩薩。如來。

善現。前際(異生)不可得。後際(異生)不可得。中際(異生)不可得。三世平等中(異生)亦不可得。所以者何。善現。平等中。過去未來現在(異生)皆不可得。何以故。平等中。平等性尚不可得。何況平等中。有過去未來現在(異生)可得。以我有情乃至知者見者不可得故。

(上段再從善現起。換下聲聞只二迴了。入後正經。改品了。入正經一紙)。

善現。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。住此三世平等相中。精勤修學一切智智。無取著故。速得圓滿。善現。是名菩薩摩訶薩三世平等大乘相。若菩薩摩訶薩。安住如是大乘相中。超勝一切世間天人阿素洛等。速能證得一切智智。利樂有情。爾時具壽善現白佛言。世尊。善哉善哉。如來應正等覺。善說正說菩薩摩訶薩大乘。世尊。如是大乘。最尊最妙。過去諸菩薩摩訶薩。於此中學已。得一切智智。未來諸菩薩摩訶薩。於此中學。當得一切智智。現在十方無量無數無邊世界一切菩薩摩訶薩。於此中學。今得一切智智。是故大乘。最尊最妙。一切智智。真勝所依。佛告善現。如是如是。如汝所說。過去未來現在諸菩薩摩訶薩。皆依大乘精勤修學。速證無上正等菩提。是故大乘。最尊最妙。

△初分隨順品第十七

爾時滿慈子白佛言。世尊。如來先令尊者善現。為諸菩薩摩訶薩。宣說般若波羅蜜多。而今何故乃說大乘。具壽善現即白佛言。世尊。我向所說大乘。將無違越般若波羅蜜多耶。佛告善現。汝向所說大乘。於般若波羅蜜多。悉皆隨順。無所違越。何以故。善現。一切善法。菩提分法。若聲聞法。若獨覺法。若菩薩法。若諸佛法。如是一切無不攝入般若波羅蜜多。時具壽善現復白佛言。世尊。何等一切善法。菩提分法。若聲聞法。若獨覺法。若菩薩法。若諸佛法。皆悉攝入般若波羅蜜多耶。佛言善現。

『暗』

若(布施波羅蜜多。淨戒波羅蜜多)。

(上下界連念。內除八解脫。全疊空解脫門。無忘失法。後入結經)。

善現。諸如是等一切善法。菩提分法。若聲聞法。若獨覺法。若菩薩法。若諸佛法。如是一切。皆悉攝入般若波羅蜜多。(入)

『塗』

復次善現。若	(大乘) (色)	若	(般若波羅蜜多) (靜慮) (受想行識)	(廣)
--------	-------------	---	----------------------------	-----

欲界

色無色界

善法非善法

有記無記法

有漏無漏法

有為無為法

世間出世間法

諸如來

佛所覺所說法律

(從大乘般若。至真如終。上下界並若字起。內六識。下界無若字。六度逆行。布施添波羅。便入五蘊。無明後入欲界。止世間七法了。入四靜慮。至一切陀羅尼。入諸如來二法。入內空真如。後入結經。一切智在不共法下)。

如是等一切法。皆非相應非不相應。非有色非無色。非有見非無見。非有對非無對。咸同一相。所謂無相。善現。由此因緣。汝向所說大乘。於般若波羅蜜多。悉皆隨順。無所違越。所以者何。

『懸』

善現。大乘不異般若波羅(廣)般若(略)不異大。乘。何以故。若大乘。若般若(略)其性無二無二分故。

(從般若起。六度逆行。添二波羅。下界亦呼。善現至無妄失法終。內三智入在不共法下。下去例同。失法後。入蘊界處等空不空法。有結經一段。改品從此直至杵字。關。內空真如。在三摩地後。入聲聞乘)。

蘊界處等空不空法(入結經)

善現。由此因緣。汝向所說大乘。於般若波羅蜜多。悉皆隨順。無所違越。若說大乘。則為已說般若波羅蜜多。若說般若波羅蜜多。則為已說大乘。如是二法。無別異故。

△初分無所得品第十八之一

爾時具壽善現白佛言。世尊。(前際後際中際)菩薩摩訶薩不可得。(入)

世尊(色)無邊故。當知菩薩摩訶薩。亦無邊。

『日』

(色起。大乘終。上界呼世尊。下界不呼。一切智入不共法下。真如後入聲聞乘獨覺乘大乘三法。內獨覺乘大乘不呼世尊。月字例同)。

『月』

世尊	(即)	(色)	(廣)	菩薩摩訶薩。無所有不可得
	(離)		(略)	

聲聞乘獨覺乘大乘(日堅關同)聲聞補特伽羅。獨覺大乘補特伽羅。

(色起。止大乘補特伽羅終。上界呼世尊。無明方略。即廣。離略。三智入不共法下。離四無所畏。乃至一切相智。後別添道相智一界。真如略。時云離法界法性乃至實際究竟涅槃。獨覺大乘補特伽羅。亦不呼世尊)。

世尊。我於一切法。以一切種一切處一切時。求菩薩摩訶薩。都無所見。竟不可得。云何令我以般若波羅蜜多。教誡教授諸菩薩摩訶薩。世尊。菩薩摩訶薩。但有假名。如說我等畢竟不生。諸法亦爾。都無自性。世尊。色等諸法畢竟不生。若畢竟不生。則不名色等。世尊。我豈能以畢竟不生般若波羅蜜多。教誡教授畢竟不生諸菩薩摩訶薩。世尊。離畢竟不生。亦無菩薩摩訶薩能行無上正等菩提。世尊。若菩薩摩訶薩。聞作是說。其心不驚不恐不怖。不沉不沒。亦不憂悔。當知是菩薩摩訶薩。能行般若波羅蜜多。時舍利子問善現言。何緣故說前際菩薩摩訶薩不可得。後際菩薩摩訶薩不可得。中際菩薩摩訶薩不可得。何緣故說色等無邊故菩薩摩訶薩亦無。邊何緣故說即色等菩薩摩訶薩無所有不可得。離色等菩薩摩訶薩無所有不可得。何緣故說我於一切法。以一切種一切處一切時。求菩薩摩訶薩。都無所見。竟不可得。云何令我以般若波羅蜜多。教誡教授諸菩薩摩訶薩。何緣故說菩薩摩訶薩但有假名。何緣故說如說我等畢竟不生。何緣故說諸法亦爾都無自性。何緣故說色等諸法畢竟不生。何緣故說若畢竟不生則不名色等。何緣故說我豈能以畢竟不生般若波羅蜜多。教誡教授諸菩薩摩訶薩。何緣故說離畢竟不生。亦無菩薩摩訶薩能行無上正等菩提。何緣故說若菩

薩摩訶薩聞作是說。其心不驚不恐不怖不沈不沒亦不憂悔。當知是菩薩摩訶薩能行般若波羅蜜多。爾時具壽善現。答舍利子言。如尊者所云。何緣故說前際菩薩摩訶薩不可得。後際菩薩摩訶薩不可得。中際菩薩摩訶薩不可得者。(入)

『堅』

舍利子	(有情) (色) (受想行識)	(廣)	(無所有)	故。前後中際菩薩摩訶薩不可得	(闕)
-----	-----------------------	-----	-------	----------------	-----

無所有

空

遠離

無自性

(無所有呼舍利子。空遠離無自性不呼舍利子)。

何以故。舍利子	(有情) (色受想行識)	(廣)	無所有。空。遠離。無自性中。前後中際菩薩摩訶薩。皆不可得故。		
舍利子。非	(有情) (色受想行識)	(略)	(無所有)	(有異)	(上下連合下同)
非	(前際) (後際) (中際)		菩薩摩訶薩有異		
舍利子。若	(有情) (色受想行識)	(略)	無所有		
若	(前際) (後際) (中際)		菩薩摩訶薩如是一切法。無二無二分。		
舍利子。由此緣故。我作是說		(前際) (後際) (中際)		菩薩摩訶薩不可得	

(此闕有情起。大乘終。前四法開分上下界廣。後九法合連上下界。合時一廣入略。上眼色二處。各除處字。地除界字。苦下除聖諦。布施除波羅。三解脫空下。除解脫門。三智入不共法下。

內空真如。在陀羅尼後。內空真如一法廣。十二法略。真如下除究竟涅槃四字。略時云法界法性乃至本無實際。合略時云真如法界乃至本無實際。入聲聞等三乘。各為一界。入結經)。

爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說色等無邊故當知菩薩摩訶薩亦無邊者。(入)

『利』

舍利子	(色) (受想行識)	(廣)	如虛空。	
所以者何。舍利子。如虛空		(前) (後) (中)	際不可得。以彼中邊不可得故。 說為虛空	
(色受想行識)	(合略)	亦如是	(前) (後) (中)	際不可得。
何以故	(色) (受想行識)	(略)	性空故。	
空中	(前) (後) (中)		際不可得。亦以中邊俱不可得故說為空。	
舍利子。由此緣故。我作是說。				
(色) (受想行識)	(略)		無邊故。當知菩薩摩訶薩亦無邊。	

(上界呼舍利子起。至聲聞乘終。本法內依堅字。三開一合。廣略亦然。合略時。眼處色處除處字。地界除界字。苦除聖諦。空除解脫門。內三智入不共法下。真如不除四字。合時云真如乃至究竟涅槃。下界單略時云法界乃至究竟涅槃。至聲聞乘為上界。獨覺大乘為下界。上下界合略時。全疊界終。入後關金字同)。

『金』

爾時具壽善現。復答舍利子言。

如尊者所云。何緣故說	(即) (離)	(色)	等菩薩摩訶薩無所有不可得	(入) (者)
------------	------------	-----	--------------	------------

舍利子	(色)	(廣)	(色)	(略)	性空。	(色)	(略)	性空中	(色)	(略)	無所有不可得故。
菩薩摩訶薩。亦無所有不可得非 何以故。非	(色)	(略)	性空中	(色)	(略)	(色)	(廣)	非	(色)	(略)	性空。

(至此下界。不呼舍利子。入後仍結)。

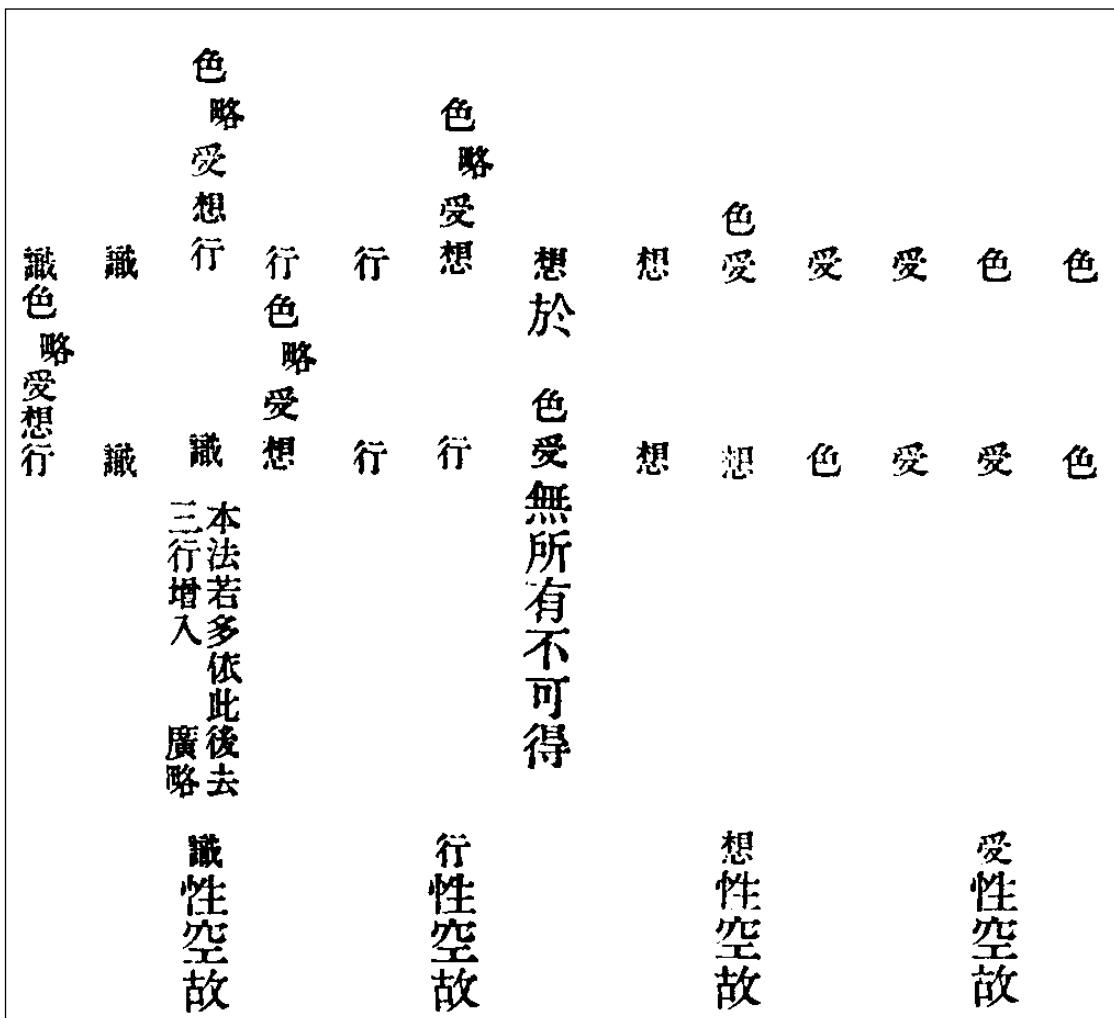
舍利子。由此緣故。我作是說	(即離)	(色)	(廣)	菩薩摩訶薩無所有不可得
---------------	------	-----	-----	-------------

(此關上下界各行。至舍利子結。時先上界即離了。次下界內。一切智一切相智。入不共法下道相智。自作一界。內結文離字。內佛十力即廣離略。內空真如一廣九略。真如略時云法界法性乃至實際究竟涅槃。聲聞乘准上關。外有聲聞補特伽羅為上界。獨覺大乘補特伽羅為下界終)。

爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說。我於一切法。以一切種一切處一切時。求菩薩摩訶薩。都無所見。竟不可得。云何令我以般若波羅蜜多。教誡教授諸菩薩摩訶薩者。(入)

『剛』

舍利子(色)性空故(羅文鈞鑠關)。



舍利子。我於如是諸法。以一切種一切處一切時。求菩薩摩訶薩。亦無所有不可得。何以故。自性空故。

(此關換本法時。從前舍利子起。上下界盡了。呼後舍利子結本法一一拆開本法。若多依後三位。增入眼耳處。上下界疊時除上處字。餘准此。只內空真如。及四果有略。餘一向廣。六度添四波羅。三智在無忘法前。陀羅尼後入內空真如。內真如意本無實際開為二法。極喜等十地。地添法一偏了。除法字再入一偏。異生十地。添法除法准上。四果獨覺向果菩薩三佛陀同。為預流向一界。亦有添法字除法字各一偏。內二十地疊時。除地字。入後般若教誠等法。結經)。

菩薩摩訶薩

般若波羅蜜多

教誡教授(結經)

舍利子。由此緣故。我作是說。我於一切法。以一切種一切處一切時。求菩薩摩訶薩。都無所見。竟不可得。云何令我以般若波羅蜜多。教誡教授諸菩薩摩訶薩。

爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說菩薩摩訶薩但有假名者。舍利子。菩薩摩訶薩名唯客所攝故。時舍利子問善現言。何緣故說菩薩摩訶薩名唯客

所攝。(入)

『杵』

(善現答言)	如	(一切法)	(廣)	名。唯客所攝。
(舍利子)		(色)		
於十方三世。無所從來。無所至去。亦無所住。				
(一切法)	(略)	中無名。名中	(一切法)	(略)。非合非離。但假施設。
(色)		無	(色)	
何以故。以		(一切法)	(略)	與名俱。自性空故。
		(色)		
自性空中。若		(一切法)	(略)	若名。俱無所有。不可得故
		(色)		。

(逐下界了。入後結經。節節如是)。

菩薩摩訶薩名。亦復如是。唯客所攝。於十方三世。無所從來。無所至去。亦無所住。菩薩摩訶薩中無名。名中無菩薩摩訶薩。非合非離。但假施設。何以故。以菩薩摩訶薩與名俱自性空故。自性空中。若菩薩摩訶薩若名。俱無所有不可得故。舍利子。由此緣故我作是說。菩薩摩訶薩但有假名。

(此關上界小字。舍利子起。至聲聞乘終。內聲聞乘為上界。獨覺乘大乘為下界。無六度一位。六通除神字。只無明。內空真如二種十地有略。餘一向廣。一切智在失法前。真如略時。法界乃至究竟涅槃。無預流向一界。摧滅字同)。

『摧』

爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說如說我等畢竟不生者。(入)

(從此去內空。依本位。下准此)。

舍利子	(我)	畢竟都無所有。既不可得。
	(有情至見者)	
	(色)	
	(受想行識)	云何有生。

(下界不呼舍利子。無四諦及真如界。下關同。一切智在失法前。三摩地後入二種十地。至獨覺大乘終。分上下了入結經。下滅字關同)。

舍利子。由此緣故我作是說。如說。我等畢竟不生。爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說諸法亦爾都無自性者。舍利子。諸法都無和合自性。何以故。和合有法自性空故。時舍利子。問善現言。何法都無和合自性。善現答言。(入)

『滅』

舍利子。(色)都無和合自性。

(上界舍利子起。下界不呼。色至聲聞乘終。入後舍利子結)。

舍利子。由此緣故。我作是說。諸法亦爾。都無自性。

(下煩字關。本法終結。結用此)。

『煩』

復次舍利子。諸法(非常)亦無散失。何以故。若法(非常)無盡性故。時舍利子。問善現言。何法(非常)亦無散失。善現答言。(入)

舍利子。(色)(非常)亦無散失。

(此關換法。遇色從復次起。上界呼舍利子。下界不呼。四諦依本位。無真如預流向二位。下去至吼字例同。陀羅尼了入二種十地聲聞乘。分上下界。直至吼字依此。色至聲聞乘終。依滅字關。結經。換非樂止無為准此)。

非樂

非我

寂靜

遠離

空

無相

無願

善

無罪

無漏

無染

清淨

出世間

無為

『惱』

復次舍利子。一切法非常非壞。時舍利子。問善言。云何一切法非常非壞。善現答言。

舍利子。(色)非常非壞。何以故。本性爾故。

(色至聲聞乘終。下界不呼舍利子。入後一切善法。結經)。

舍利子。以要言之。一切(善)法。非常非壞。何以故。本性爾故。

善

非善

有記

無記

有漏

無漏

有為

無為

(前八法並從一切入。後至無為了。有都結經一段)。

舍利子。由此緣故。我作是說。諸法亦爾。都無自性。爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說色等諸法。畢竟不生者。(入)

『山』

舍利子	(色)	本性畢竟不生。何以故。非所作故。			
	(受想行識)	所以者何。			
	以	(色)	乃至	(識)	作者不可得故。

(此上界舍利子起。下界不呼。至色下乃至唯取最末一法。四靜慮三解脫門三智聲聞三位處。不呼乃至。並全疊。五眼等二位處准此。吼字同。色至聲聞乘。入結經)。

舍利子。由此緣故。我作是說。色等諸法。畢竟不生。

『震』

爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說若畢竟不生則不名色等者。舍利子。如是如是。若畢竟不生。則不名色等。何以故。(入)

舍利子。(色)(廣)本性空故。若法本性空。則不可施設。若生若滅。若住若異。由此緣故。若畢竟不生。則不名(色)(略)。

舍利子。由此緣故。我作是說。若畢竟不生。則不名色等。空無生法。不可說故。

(下界亦呼舍利子。內六度八解脫下有略。至聲聞乘終。呼前結經。外吼字。有正經一段)。

『吼』

爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說我豈能以畢竟不生般若波羅蜜多。教誠教授畢竟不生諸菩薩摩訶薩者。

舍利子畢竟不生即是	(般若波羅蜜多) (菩薩摩訶薩)	(般若波羅蜜多) (菩薩摩訶薩)	即是畢竟不生。
何以故。畢竟不生。 與	(般若波羅蜜多) (菩薩摩訶薩)	無二無二分故	(此上二回讀過結)

舍利子。由此緣故。我作是說。我豈能以畢竟不生般若波羅蜜多。教誠教授畢竟不生諸菩薩摩訶薩。爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說離畢竟不生。亦無菩薩摩訶薩能行無上正等菩提者。(入)

舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。

亦不見	(般若波羅蜜多) (菩薩摩訶薩) (色) (受想行識)	(廣)	異畢竟不生	(般若除亦字)
何以故	(若般若波羅蜜多若菩薩摩訶薩) (色乃至識)	(略)	與畢竟不生。無二無二分故	。

(此關上界。並從舍利子起。先般若上界無亦字。次菩薩下界有亦字。何以故。若般若。并若菩薩連念五蘊。上下界各有亦字。合時唯取下界末一法。內四靜慮等。並依山字。例全疊至聲聞乘終)。

舍利子。由此緣故。我作是說。離畢竟不生。亦無菩薩能行無上正等菩提。爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何緣故說若菩薩摩訶薩。聞作是說。其心不驚不恐不怖。不沈不沒。亦不憂悔。當知是菩薩摩訶薩能行般若波羅蜜多者。舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。不見諸法有覺有用。見一切法如幻事。如夢境。如像。如響。如光影。如陽燄。如空華。如尋香城。如變化事。都非實有。聞說諸法本性皆空。深心歡喜。舍利子。由此緣故。我作是說。若菩薩摩訶薩聞作是說。其心不驚不恐不怖。不沈不沒。亦不憂悔。當知是菩薩摩訶薩能行般若波羅蜜多。

△初分觀行品第十九之一

『師』

爾時具壽善現。白佛言。(入)

世尊。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。觀諸法時。

於	(色) (受想行識)	(廣)	不受不取。不執不著 。
亦不施設為	(色) (受想行識)	(略)	

(上界從世尊起。下界於字入。佛十力後。入真如界。依第一策。本法下去至釋字。准此真如。後無上正等菩提為上界。三智為下界了。入無妄失法。至陀羅尼終。入後世尊)。

世尊諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時	(色)	(廣)	
。不見	(受想行識)		
何以故。以	(色) (受想行識)	(略)	性空無生滅故

(上界世尊起。下界不見入。至陀羅尼終。本法同上。便入子字關)。

『子』

世尊	(色) (受想行識)	(廣)	不	(生) (滅)	則非	(色)	(略) (受想行識)
所以者何	(色) (受想行識)	(略)	與不	(生) (滅)		無二無二分	
何以故。以不	(生) (滅)		法。非一非二。非多非異。				
是故	(色) (受想行識)	(略)	不	(生) (滅)	則非	(色)	(略) (受想行識)

(真如內除不虛妄性不變異性八字至釋字同此上界。呼世尊。從色不生。至陀羅尼終。改不生為不滅色。至陀羅尼。內無忘法前。添無上正等菩提為上界。除諸佛二字三智為下界。至釋字關例

同內。所以者何一句及何以故一行。下界不念准此換法。下聲碎二字關。上界呼世尊。色至陀羅尼終。有正經一段。入裂字)。

『聲』

世尊	(色) (受想行識)	(廣)	不二則非	(色) (受想行識)	(略)
----	---------------	-----	------	---------------	-----

『碎』

世尊	(色) (受想行識)	(廣)	入不二無妄法數	(後有正經)
----	---------------	-----	---------	--------

時舍利子。問善現言。所說菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。觀諸法時者。何謂菩薩摩訶薩。何謂般若波羅蜜多。何謂觀諸法。爾時具壽善現。答舍利子言。如尊者所云。何謂菩薩摩訶薩者。舍利子。為有情類求大菩提。亦有菩提。故名菩薩。彼如實知一切法相能不執著故。復名摩訶薩。舍利子言。云何菩薩摩訶薩。能如實知一切法相而不執著。善現答言。

『裂』

舍利子。菩薩摩訶薩如實知	(色) (受想行識)	(廣)	相而不執著。
--------------	---------------	-----	--------

(上界舍利子起。下界如實知入。有正經一段。終同上)。

時舍利子。問善現言。何等名為一切法相。善現答言。若由如是諸行相狀。表知諸法。是色是聲。是香是味。是觸是法。是內是外。是有漏是無漏。是有為是無為。此等名為一切法相。爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何謂般若波羅蜜多者。舍利子。有勝妙慧。遠有所離故。名般若波羅蜜多。舍利子言。此於何法。而得遠離。善現答言。此於一切煩惱見趣。而得遠離。此於一切六趣四生。而得遠離。此於一切蘊界處等。而得遠離。故名般若波羅蜜多。又舍利子。有勝妙慧。遠有所到。故名般若波羅蜜多。舍利子言。此於何法而得遠到。善現答言。(入)

『野』

舍利子。此	(色)	(廣)	實性。而得遠到	(故名般若波羅蜜多)
於	(受想行識)			

(上界舍利子起。下界於字入。一一下界。皆有故名般若波羅蜜多。上界不呼也。至陀羅尼終。呼後舍利子二句。經文都結入)。

舍利子。是謂般若波羅蜜多。

『干』

爾時具壽善現。復答舍利子言。如尊者所云。何謂觀諸法者。(入)

舍利子。諸菩薩摩訶薩。修	(色)	(廣)	非	(常)	非	(無常)
行般若波羅蜜多時。觀	(受想行識)					

非樂非苦

非我非無我

非淨非不淨

非空非不空

非有相非無相

非有願非無願

非寂靜非不寂靜

非遠離非不遠離

舍利子是謂觀諸法。

(上界遇常一法。呼舍利子起。下界觀字起。餘八法。換苦樂至遠離。呼前舍利子。二句逐界結。上下界齊行。至遠離換眼處。並廣陀羅尼終。一行都結)。

舍利子。諸菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。應如是觀諸法。

『膾』

時舍利子。問善現言。何緣故。說色等不	(生)		則非色等。善現答言	(入)
	(滅)			
舍利子	(色)	(廣)	(色)	(略)
	(受想行識)		(受想行識)	性空。

此性空中。無	(生) (滅)	無	(色) (受想行識)	(略)		
舍利子。由此緣故。 我作是說	(色) (受想行識)	(略)	不	(生)非則 (滅)	(色) (受想行識)	(略)

(上界呼舍利子。及第二行。我作是說。下界並不呼。從受想起。上下界逐行盡。入第二行。一廣四略。至陀羅尼終。改不生為不滅。並在此關。從時舍利子起。至陀羅終。須逐一法盡)。

『釋』

時舍利子。問善現言。何緣故說。色等不二。則非色等。善現答言。(入)

舍利子。若	(色) (受想行識)	(廣)	若不二。	
如是一切。皆非相應。非不相應。非有色非無色。				
舍利子。由此緣故。我作是說	(色) (受想行識)	(略)不二則 非	(色) (受想行識)	(略)

(上界呼舍利子。下界若字。入如是二行。至我作是說。一徧念過。却入色。下界例同。陀羅尼終。內真如在十力後。至此住依本位。無上正及三智同)。

(洪)第六十一(之一) 『暗』(布施起無妄法終結)『塗』(大乘起真如終)『懸』(般若起至蘊界處終)改品『日』(色起至大乘終)『月』(色起至大乘伽羅終)『堅』(有情起眼界終)。

第六十二(之二) 『堅』(耳界起無妄失法終)。

第六十三(之三) 『堅』(陀羅門起至大乘終)『利』(色起至聲聞乘終)『金』(色起至色處終)。

第六十四(之四) 『金』(眼界起聲聞補特伽羅終)『剛』(色起至色處終)羅文鈞鑼。

第六十五(之五) 『剛』(眼界起極喜地除法終)。

第六十六(之六) 『剛』(異生地添法起般若教誠授終)『杵』(一切法起四念住終)。

第六十七(之七) 『杵』(空解脫起聲聞乘終)『摧』(我有情起聲聞乘終)結經『滅』(色起至聲聞乘)『煩』非常非樂(同色起並聲聞乘終)非我(色起內空終)。

第六十八(之八) 『煩』非我(布施起聲聞終)寂靜 遠離 空 無相 無願 善 無罪 無漏(並色起俱聲聞乘終)無染(色起至內空終)。

第六十九(之九) 『煩』無染(布施起聲聞終)清淨 出世間無為(並色起俱聲聞乘終)『惱』(從色起至無為法終)『山』(色起至聲聞終)『震』(色起至無相解脫終)。

第七十(之十) 『震』(五眼起聲聞終)『吼』(般若起聲聞終)結改品『師』(二回並色起陀羅尼終)『子』(色起不生至內空經)。

(荒) 第七十一(之二) 『子』(不生布施起陀羅尼終)不滅(色起陀羅尼終)『聲』(色起至陀羅終)『碎』(色起至陀羅終)正經『裂』(色起至陀羅終)正經『野』(色起至陀羅終)。

第七十二(之三) 『干』(色起至陀羅尼終)。

第七十三(之四) 『膽』(不生不滅二番俱色起並至陀羅尼終)『釋』(色起陀羅尼終)。

大般若波羅蜜多經闡法卷第二

大般若波羅蜜多經闡法卷第三

天台石梁遲月堂釋 永隆 排定

色 受。想。行。識。

眼處 耳。鼻。舌。身。意處。

色處 聲。香。味。觸。法處。

眼界 色界(乃)眼識界。及眼觸(至)眼觸為緣所生諸受。

耳界 聲界(乃)耳識界。及耳觸(至)耳觸為緣所生諸受。

鼻界 香界(乃)鼻識界。及鼻觸(至)鼻觸為緣所生諸受。

舌界 味界(乃)舌識界。及舌觸(至)舌觸為緣所生諸受。

身界 觸界(乃)身識界。及身觸(至)身觸為緣所生諸受。

意界 法界(乃)意識界。及意觸(至)意觸為緣所生諸受。

地界 水。火。風。空。識界。

苦聖諦 集。滅。道聖諦。

無明 行(乃)識。名色。六處。觸。受。愛。取。有。生(至)老死愁歎苦憂惱。

內空 外空(乃)內外空。空空。大空。勝義空。有為空。無為空。畢竟空。無際空。散空。無變異空。本性空。自相空。共相空。一切法空。不可得空。無性空。自性空(至)無性自性空。

真如 法界(乃)法性。不虛妄性。不變異性。平等性。離生性。法定法住。實際。虛空界(至)不思議界。

布施波羅蜜多 淨戒。安忍。精進。靜慮般若波羅蜜多。

四靜慮 四無量。四無色定。

八解脫 八勝處。九次第定。十徧處。

四念住 四正斷(乃)四神足。五根。五力。七等覺支(至)八聖道支。

空解脫門 無相。無願解脫門。

五眼 六神通。

佛十力 四無所畏(乃)四無礙解。大慈。大悲。大喜。大捨(至)十八佛不共法。

無妄失法 恒住捨性。

一切智 道相智。一切相智。

一切陀羅尼門 一切三摩地門。

聲聞乘 獨覺乘。無上乘。

極喜地 離垢地(乃)發光地。燄慧地。極難勝地。現前地。遠行地。不動地。善慧地(至)法雲地(及)(法)。

異生地 種性地(乃)第八地。具見地。薄地。離欲地。已辦地。獨覺地。菩薩地
(至)如來地(及)(法)。

(已上係主默二關法。本項內增減依本項)。

預流 一來。不還。阿羅漢。

預流向預流果 一來向(乃)一來果。不還向。不還果。阿羅漢向(至)阿羅漢果。

獨覺 獨覺向。獨覺果。

菩薩摩訶薩 三藐三佛陀。

菩薩摩訶薩法 無上正等菩提。

二種十地。

(已上是持字至自字。依此法接。聲聞乘至二種十地終)。

預流 一來。不還。阿羅漢。

預流向預流果 一來向(乃)一來果。不還向。不還果。阿羅漢向(至)阿羅漢果。

獨覺 獨覺向。獨覺果。

菩薩摩訶薩 三藐三佛陀。

菩薩摩訶薩法 無上正等菩提。

聲聞乘 獨覺乘。無上乘。

(已上隕字至味字。用此法。接陀羅尼至聲聞乘)。

○大般若波羅蜜多經卷第八十一

△初分天帝品第二十二之五(入)

『主』

善現。如來之心不住	(布施波羅蜜多) (淨戒等)	(廣)
何以故。以	(布施波羅蜜多)	等不可得故

(上界呼善現。下界不住起。布施至異生法內一切智。在陀羅尼後。直至自字。准此。至一切智了。入聲聞乘。後添後二位。直跳入極喜異生。二種十地。上下界末。各添及法二字。至異生地。呼如是善現。結入默字。十地同)。

預流及預流向果 一來不還阿羅漢及一來不還阿羅漢向果。

獨覺及獨覺菩提 菩薩如來及菩薩如來法。

如是善現。如來之心。於一切法。都無所住。亦非不住(總結)。

『默』

時具壽善現。謂舍利子言。如是菩薩摩訶薩。雖住般若波羅蜜多。而同如來。於一切法。都無所住。亦非不住。所以者何。(入)

舍利子。菩薩摩訶薩。雖住般若波羅蜜多。

而於	(色)	(廣)		非住非不住。
	(受想行識)		(亦)	
何以故。以		(色蘊)	等無二相故	

(上界舍利子起。下界於字入。逐一界盡呼。何以故。結至聲聞乘。添主關內。預流獨覺二位。本法了。直入極喜。異生添及法。准前。色至異生呼。後結)。

舍利子。菩薩摩訶薩。於般若波羅蜜多。隨非住非不住。以無所得為方便。應如是學。

△初分諸天子品第二十三之一

爾時會中有諸天子。竊作是念。諸藥叉等言詞呪句。雖復隱密。而尚可知。尊者善現。於此般若波羅蜜多。雖以種種言詞顯示。而我等輩。竟不能解。善現知彼心之所念。便告之言。汝等天子。於我所說。不能解耶。諸天子言。如是如是。具壽善現。復告彼言。我曾於此不說一字。汝亦不聞。當何所解。何以故。甚深般若波羅蜜多。文字言說皆遠離故。由此於中。說者聽者及能解者皆不可得。一切如來應正等覺。所證無上正等菩提。其相甚深。亦復如是。天子當知。如佛化身。化作無量苾芻苾芻尼。鄖波索迦鄖波斯迦。俱來集會。復化作一能說法人。於此眾中。宣揚妙法。於意云何。是中有實能說能聽能解者不。諸天子言不也大德。善現告言。如是天子。一切法皆如化。故般若中。說者聽者及能解者。都不可得。天子當知。如在夢中。夢見有佛教誠教授菩薩聲聞。於意云何。是中有實能說能聽能解者不。諸天子言不也大德。善現告言。如是天子。一切法皆如夢。故般若中。說者聽者及能解者。都不可得。天子當知。如有二人。處一山谷。各住一面。讚佛法僧。俱時發響。於意云何。此二響聲。能互相聞。互相解不。諸天子言不也大德。善現告言。如是天子。一切法皆如響。故般若中。說者聽者及能解者。都不可得。天子當知。如巧幻師。或彼弟子。於四衢道。幻作四眾及一佛身。處中說法。於意云何。是中有實能說能聽能解者不。諸天子言不也大德。善現告言。如是天子。一切法皆如幻。故般若中。說者聽者及能解者。都不可得。時諸天子。復作是念。尊者善現。於此般若波羅蜜多。雖復種種方便顯說欲令易解。而其意趣甚深轉甚深。微細更微細。難可測度。善現知彼心之所念。便告之曰。

『持』

天子當知	(色)	(廣)		非甚深非微細
	(受想行識)		(亦)	
何以故	(色)	(略)	深細性	不可得故
	(受想行識)			(亦)

(上界呼天子。下界受想起。添二亦字。內布施預流各有略內。預流略云。一來向一來果。乃至阿羅漢向阿羅漢果。無空解脫。至極喜地。連念二回。初一偏單。後一偏地地添法字異生地准此。入定字關)。

『定』

時諸天子。復作是念。尊者	(色)	(廣)
善現所說法中不施設	(受想行識)	
何以故	(色蘊)	性等不可說故

(上界呼尊者起。下界不施設起。至異生地法。二種十地。准持字關。入正經)。

尊者善現所說法中。亦不施設文字語言。何以故。文字語言性等不可說故。爾時善現。知諸天子心所念法。便告之言。如是如是。如汝所念。諸法乃至無上菩提。文字語言。皆所不及。故於般若波羅蜜多。無說無聽。亦無解者。是故汝等於諸法中。應隨所說修堅固忍。諸有欲住欲證預流一來不還阿羅漢果。亦依此忍而得究竟。諸有欲住欲證獨覺所得菩提。亦依此忍而得究竟。諸有欲住欲證無上正等菩提。要依此忍而得究竟。如是諸天子。諸菩薩摩訶薩。從初發心。乃至究竟。應住無說無聽無解甚深般若波羅蜜多。常勤修學。不應捨離。時諸天子。心復念言。尊者善現。於今欲為何等有情說何等法。善現爾時知諸天子心所念事。便告之曰。天子當知。我今欲為如幻如化如夢有情。說如幻如化如夢之法。何以故。如是聽者。於所說中。無聞無解無所證故。時諸天子。即復問言。能說能聽及所說法。皆如幻如化如夢事耶。善現答言。如是如是。如汝所說。如幻有情。為如幻者說如幻法。如化有情。為如化者說如化法。如夢有情。為如夢者說如夢法。(入)

『魔』

天子當知	(我)	(廣)	如幻如化如夢所見。
------	-----	-----	-----------

	(有情等)	
何以故。以	(我)	等自性空故

(上界天子起。下界有情去我界。後入五蘊。界界呼何以故。結至無為界。終異生。後入無為界。十地各添法。一徧准前持字。無為界了。呼天子。都結入兵字)。

有為界

無為界

天子當知。由此緣故。我作是說。如幻有情。為如幻者說如幻法。如化有情。為如化者說如化法。如夢有情。為如夢者說如夢法。

『兵』

時諸天子。問善現言。今尊者為但說我等。

(入下五行俱入如幻。後所以者何結)。

色等乃至阿耨多羅三藐三菩提	如幻如化如夢所見
為亦說微妙寂靜究竟涅槃	
邪善現言諸天子我不但說我等色等乃至阿耨多羅三藐三菩提	
亦復宣說微妙寂靜究竟涅槃	
天子當知設更有法勝涅槃者。我亦說為	

所以者何。幻化夢事。與一切法。乃至涅槃。皆悉無二無二分故(改品)。

△初分受教品第二十四之一

爾時具壽舍利子。具壽大目連。具壽執大藏。具壽滿慈子。具壽大迦多衍那。具壽大迦葉波等。諸大聲聞。及無量百千菩薩摩訶薩。同時舉聲。聞善現曰。所說般若波羅蜜多。如是甚深。難見難覺。非所尋思。超尋思境。微妙寂靜。最勝第一。唯極聖者自內所證。世總慧人所不能測。於如是法。誰能信受。善現答言。有菩薩摩訶薩。住不退轉地。於此甚深難見難覺非所尋思超尋思境微妙寂靜最勝第一般若波羅蜜多。能深信受。復有已見聖諦及漏盡阿羅漢。為滿所願。於此般若波羅蜜多。亦能信受。復有善男子善女人等。已於過去無量無數百千俱胝那庾多佛所。親近供養。發弘誓願。植眾善本。利根聰慧。諸善知識所攝受者。於此甚深難見難覺非所尋思超尋思境微妙寂靜最勝第一般若波羅蜜多。亦能信受。何以故。(入)

『自』

如是人等終不以	(空不空)	分別	(色) (受想行識)	(廣)
亦不以	(色) (受想行識)	(略)	分別	(空不空)

(空不空後。乃至遠離七法。色一界盡換眼處。上界呼。如是人等起。下界不起。每界遇空。一法上廣。餘六法並略。內布施四念住。佛十力。預流向果等。四界並廣。極喜地下界祇略。中間五地苦諦布施。一切智本法。前後並如上主默二關。色至極喜地終)。

有相無相

有願無願

生不生

滅不滅

寂靜不寂靜

遠離不遠離

△初分學般若品第二十六之一

時天帝釋。心生是念。尊者善現。智慧甚深。不壞假名而說法性。佛知其意。便印彼言。如憍尸迦心之所念。具壽善現。智慧甚深。不壞假名而說法性。時天帝釋即白佛言。尊者善現。於何等法不壞假名而說法性。佛告。

『限』

憍尸迦	(色) (受想行識)	(廣)	但假名。如是假名。不離法性。
具壽善現。不壞如是色等假名。而說色等法性。			
所以者何。色等法性。無壞無不壞。是故善現所說亦無壞無不壞。			

(上界呼憍尸迦。下不呼。苦諦布施准主默關。一切智依元位。聲聞移在菩薩法後。向下例此。都結呼憍尸迦)。

憍尸迦。具壽善現。於如是法。不壞假名而說法性。具壽善現語帝釋言。憍尸迦。如是如是。如佛所說諸所有法。無非假名。憍尸迦。菩薩摩訶薩。知一切法但假名已。應學般若波羅蜜多。(入)

『銷』

橋尸迦。菩薩摩訶薩。如是學時。不於 何以故。橋尸迦。是菩薩摩	(色) (受想行識)	(廣)	學。
訶薩。不見	(色) (受想行識)	(略)	可於中學 (故)

(色至聲聞乘終。上界呼橋尸迦。下界不於起。內四念住。佛十力預流向三。下界廣)。

『實』

時天帝釋。問善現言。

大德。何緣菩薩摩訶薩不見	(色)	(受想行識)	(廣)
--------------	-----	--------	-----

(上界呼大德。下界不見入)。

『掌』

(善現答言)	橋尸迦	(色) (受想行識)	(廣)	(色) (受想行識)	(略)	性空故。
菩薩摩訶薩不見					(色) (受想行識)	(略)
橋尸迦。菩薩摩訶薩 不見	(色) (受想行識)	(廣)	故不於	(色) (受想行識)	(略)	學。
何以故。橋尸迦。不 可	(色) (受想行識)	(廣)	空見	(色) (受想行識)	(略)	空故。
橋尸迦。 不可	(色) (受想行識)	(廣)	空於	(色) (受想行識)	(略)	空學 (故)

(逐四行盡換眼處。上界呼橋尸。下受想起。懸不見不可。下界入處。逐行。下界雙行。內空真如。一廣八略。一來向云。乃至阿羅漢果去)。

橋尸迦。若菩薩摩訶薩。不於空學。是菩薩摩訶薩。為於空學。何以故。無二分
故。(入)

『摩』

橋尸迦。若菩薩摩訶薩。不於 是菩薩摩訶薩。為於	(色) (受想行識)	(廣) (略)	空學。 空學。
何以故。無二分故。			

(上橋尸起。下不於起。界界盡呼。何以故。結柢預流向。界廣。色至聲聞乘終。入後段尼)。

『尼』

橋尸迦。若菩薩摩訶 薩。於	(色) (受想行識)	(廣)	空學。無二分故。
------------------	---------------	-----	----------

(色至聲聞乘終。上界呼橋尸迦。下於字入。至此苦諦地界。後入布施真如。後入上同)。

『珠』

橋尸迦。是菩薩摩訶 薩。能於	(布施波羅蜜多) (淨戒等)	(廣)	學。
何以故。無二分故。			

(上呼橋尸。下能於起。內布施苦諦。依元位不移至聲聞乘。終入五字)。

『五』

橋尸迦。若菩薩摩訶 薩。能於	(布施波羅蜜多) (淨戒等)	(廣)	學。無二分故。
是菩薩摩訶薩。能學無量無數無邊不可思議清淨佛法。何以故。 無二分故			(入)

(布施至聲聞乘終。上界呼橋尸迦。下界能於起。逐一界盡呼。是菩薩一段結)。

『彩』

憍尸迦。若菩薩摩訶薩。能學無量無數無邊不可思議清淨佛法。

是菩薩摩訶薩。 不為	(色) (受想行識)	(廣)	增減故學	(入)
---------------	---------------	-----	------	-----

(上界呼憍尸。下不為起。逐一界用。後應字關。何以故結。內苦諦布施。准前主默二關。向下並同色。至聲聞乘終)。

『應』

憍尸迦。若菩薩摩訶薩。不為	(色) (受想行識)	(廣)	增減攝故學。無二分故。
是菩薩摩訶薩。不為	(色) (受想行識)	(略)	攝受壞滅故學。何以故。以色蘊等無二分故

(上界呼憍尸。下界不為起。逐界呼。何以故結。布施預流向廣。色至聲聞乘終)。

『方』

(時舍利子。問善現言)	善現。菩薩摩訶薩。如是學時。		
不為	(色) (受想行識)	(廣)	攝受壞滅故學 (邪)

(上呼善現。下不為起。色至聲聞乘終。入現)。

『現』

(善現答言)(如是如是。舍利子)	菩薩摩訶薩。		
(時舍利子問)(善現)(言)(何緣)			
如是學時。不為	(色) (受想行識)	(廣)	攝受壞滅故學。

(現字關二偏同。色起聲聞乘終。第一偏。上界呼如是。下界不為起。第二偏。上界善現起。下亦不為起。內言字祇有色。有餘云。善現何緣)。

『天』

(時俱壽善現答)		舍利子	(言)
菩薩摩訶薩。如是學時不見有	(色) (受想行識)	(廣)	是可攝受。及所壞滅。
亦不見有能攝受	(色) (受想行識)	(略)	及壞滅者。
何以故。以	(色蘊)		等若能若所。內外俱空。不可得故。

(上界呼舍利子。下界不見起。只色一法。有言字。內布施預流向廣。色至聲聞乘終。入後一段。舍利子)。

舍利子。若菩薩摩訶薩。於	(色) (受想行識)	(廣)
--------------	---------------	-----

(上下界俱從於字起。只色一法。呼舍利子。聲聞界分為三段。入結)。

不見是可攝受。及所壞滅。亦不見有能攝受。及壞滅者。而學般若波羅蜜多。是菩薩摩訶薩。能成辦一切智智。時舍利子。問善現言。菩薩摩訶薩。如是學般若波羅蜜多。能成辦一切智智邪。善現答言。菩薩摩訶薩。如是學般若波羅蜜多。能成辦一切智智。於一切法。不為攝受壞滅。而方便學故。舍利子言。若菩薩摩訶薩。於一切法。不為攝受壞滅。而方便學者。云何能成辦一切智智。善現言。

『宮』

舍利子。是菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時。

不見	(色) (受想行識)	(廣)(略)	若	(生)	若	(滅)
----	---------------	--------	---	-----	---	-----

取捨

染淨

集散

增減

何以故。以(色蘊)等性空無所有。不可得故。舍利子。是菩薩摩訶薩。如是學般若波羅蜜多。能成辦一切智智。以無所學無所成辦為方便故。

(上界遇生滅呼。舍利子起。餘四法并下界。並從不見起。逐一本法。何以故結。一廣四略。內四念住。佛十力預流向並廣。色至聲聞乘。分上下界終)。

如是舍利子。是菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時。於一切法。不見若生若滅。若取若捨。若染若淨。若集若散。若增若減。而學般若波羅蜜多。則能成辦一切智智。以無所學無所成辦為方便故。

△初分求般若品第二十七

爾時天帝釋。問舍利子言。大德。菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多。當於何求。舍利子言憍尸迦。菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多。當於善現所說中求。時天帝釋。謂善現言。今尊者舍利子所說。將非大德神力大德為依處邪。善現告言。憍尸迦。此非我神力。非我為依處。天帝釋言。是誰神力。誰為依處。善現報言。是如來神力。如來為依處。天帝釋言大德。一切法無依處。如何可言舍利子所說。是如來神力。如來為依處。善現告言。憍尸迦。如是如是。如汝所說。一切法無依處。是故如來非所依處。亦無所依。但為隨順世俗施設。說為依處。(入)

『共』

「共」
惱戶迦

如來

真如如來

法性如來

非離受無依處
想行識 色
廣略

可得

如來真如
真如如來真如
法性如來法性

(真如不避本位。食字關同遇。換本法處。初一偏。呼惱戶迦。先從非離起入關。一廣六略。
便入單非。亦呼惱戶一段。一廣十三法略。上下二可得一法。盡方受想行識。色至法性可得。換眼
處。內預流向廣。苦諦布施。准前主默關。向下同無依處。至聲聞乘終)。

惱尸迦

中如來

中中

受無依
想依
行識色

真如法性

非愛無依處
想行識色
廣略

真如中如來
法性中如來

可得非如來

真如中

中如來法性
真如中如來真如
法性中如來真如

法性中
真如中
法性中
受無依
想依
行識色

真如法性

『食』

「食」橋戶迦

如來	如來	廣	亦非相應
如來	於	略真如	亦非相應
如來真如	愛色 想行識	略法性	亦非相應
如來真如於離色 受想行識	略	亦非相應	亦非相應
如來法性	略真如	亦非相應	亦非相應
如來法性	略	非不相應	非不相應

(此關二番。初番單。從橋尸於字起至法性。上界呼如來。下界於字起。行行法法。總言非不相應。七行盡起。第二番亦呼橋尸。呼於離色。至於離法性。七行盡了。換眼處亦二番。至聲聞乘終了。呼後橋尸。總結第二番。下界亦從於離起內預流向廣。本法移改。依上主默字關本)。

橋尸迦。彼尊者舍利子所說。是一切法。非離非即。非相應非不相應。如來之神力。如來為依處。以無依處。為依處故(入器字正經)。

爾時具壽善現。復告天帝釋言。橋尸迦。汝先所問。菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多。當於何求者。(入)

『器』

復次橋尸迦。菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多。

不應於	(色) (受想行識)	(廣)	(添)	求。不應離	(色) (受想行識)	(略)	(添)	求。
所以者何。若	(色) (受想行識)	(略)	(添)	若離	(色) (受想行識)	(略)	(添)	

若菩薩摩訶薩。若般若波羅蜜多。若求。如是一切。皆非相應。非不相應。非有色。非無色。非有見。非無見。非有對。非無對。咸同一相。所謂無相。何以故。橋尸迦。菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多。

非	(色) (受想行識)	(廣)	(添)	非離	(色) (受想行識)	(略)	(添)
---	---------------	-----	-----	----	---------------	-----	-----

所以者何。如是一切。皆無所有。性不可得。由無所有不可得故。菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多。

非	(色) (受想行識)	(略)	(添)	非離	(色) (受想行識)	(略)	(添)
---	---------------	-----	-----	----	---------------	-----	-----

是故菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多。

不應於	(色)	(略)	(添)	求	不應離	(色)	(略)	(添)	求
-----	-----	-----	-----	---	-----	-----	-----	-----	---

(受想行識)		(受想行識)	
--------	--	--------	--

(色字關內。第一番單一徧。色起至聲聞乘。第二番從添字入真如。為一番呼。復以橋尸法性同。第三以法性為一番。亦呼復次乃添字。入懸處。下界入。色至關盡不應離方。換眼處。此內云一來向。乃至阿羅漢果)(改品)。

△初分歎眾德品第二十八

(時天帝釋。白 善現言。大德)	菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多。是大波羅蜜多。是無量波羅蜜多。是 無邊波羅蜜多。
(善現告言。如 是如是。如汝所 說。橋尸迦)	
橋尸迦	諸預流者。於此中學得預流果。
(若過去。若現 在。若未來)	

諸一來者。於此中學得一來果。諸不還者。於此中學得不還果。諸阿羅漢。於此中學得阿羅漢果。諸獨覺者。於此中學得獨覺菩提。諸菩薩摩訶薩。於此中學能成熟有情嚴淨佛土。證得無上正等菩提。

(上是入品正經。分為二番。至此呼。前善現起。第二番內有三世。至此入關)。

『百』

橋尸迦	(色) (受想行識)	(廣)	大故
-----	---------------	-----	----

菩薩摩訶薩。所行般若波羅蜜多亦大。所以者何。以(色蘊)等前中後際皆不可得。故說為大。由彼大故。菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多。亦說為大。

(色起至聲聞乘終。逐一界呼。所以者何。結換眼處。上界呼。橋尸後有都結)。

橋尸迦。由此緣故。我作是說。色等大故。菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多亦大。

『味』

橋尸迦	(色) (受想行識)	(廣)	無量故
-----	---------------	-----	-----

菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多亦無量。所以者何以(色蘊)等量不可得。故說無量。橋尸迦。譬如虛空量不可得。色蘊等亦如是量不可得。橋尸迦。虛空無量故(色蘊)等亦無量。(色蘊)等無量故菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多亦無量。

(上界呼橋尸迦。色起至陀羅尼終)。

(日) 第八十一(之五) 『主』(布施起異生終)改品 『默』(色起至異生地終)『持定』(並色起至異生地法終)『魔』(我起至真如終)。

第八十二(之二) 『魔』(布施起無為終)『兵』改品 『自』(色起空不空至真如界終)。

第八十三(之三) 『自』(布施起至極喜地終)。

第八十五(之一) 改品 『隕銷寶』(俱色起並至聲聞終)『掌』(色起至地界終)。

第八十六(之二) 『掌』(苦諦起聲聞終)『摩尼』(色起至聲聞終)『珠』(布施起至聲聞乘終)。

第八十七(之三) 『五』(布施起聲聞終)『彩應方』(並色起同聲聞乘終)。

第八十八(之四) 『現天』(並色起同聲聞乘終)『宮』(色起至耳界終)。

第八十九(之五) 『宮』(鼻界起聲聞終)正經改品 『共』(無依處起至眼界終)。

第九十(之二) 『共』(耳界起至四靜慮終)。

(月) 第九十一(之三) 『共』(八解脫起聲聞乘終)。

第九十二(之四) 『食』(色起至布施終)。

第九十三(之五) 『食』(四靜慮起聲聞乘終)結經。

第九十四(之六) 『器』(色起一切智終)。

第九十五(之七) 『器』(陀羅尼起聲聞乘終)真如(色起至真如終)。

第九十六(之八) 真如(布施起聲聞終)法性(色起至耳界終)。

第九十七(之九) 法性(鼻界起至預流向終)。

第九十八(之十) 法性(獨覺起聲聞終)改品 『百』(色起至聲聞終)『味』(色起陀羅尼終)。

。

大般若波羅蜜多經闡法卷第三

橋尸迦。由此緣故。我作是說。

色等	(無量) (無邊)	故。菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多亦無量 (別本對續添此一法)
憍尸迦	(色) (受想行識)	無邊故。菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多亦無邊

所以者何。以(色蘊)等。若中若邊。皆不可得。故說無邊。彼無邊故。菩薩摩訶薩所行般若波羅蜜多。亦說無邊(至聲聞乘念前憍尸迦)(無邊故結)。

第九十九(二十八之二) 無量故(預流起)至(聲聞乘)無邊故(色起聲聞乘)。

大般若波羅蜜多經闡法卷第四

鳳城 雪月大師 大隱 排定

色 受想行識。

眼處 耳鼻舌身意處。

色處 聲香味觸法處。

眼界 色界(乃)眼識界及眼觸(至)眼觸為緣所生諸受。

耳界 聲界(乃)耳識界及耳觸(至)耳觸為緣所生諸受。

鼻界 香界(乃)鼻識界及鼻觸(至)鼻觸為緣所生諸受。

舌界 味界(乃)舌識界及舌觸(至)舌觸為緣所生諸受。

身界 觸界(乃)身識界及身觸(至)身觸為緣所生諸受。

意識 法界(乃)意識界及意觸(至)意觸為緣所生諸受。

地界 水火風空識界。

苦聖諦 集。滅。道聖諦。

無明 行(乃)識。名色。六處。觸。受。愛。取。有。生(至)老死愁歎苦憂惱。

內空 外空(乃)內外空。空空。大空。勝義空。有為空。無為空。畢竟空。無際空。散空。無變異空。本性空。自相空。共相空。一切法空。不可得空。無性空。自性空(至)無性自性空。

真如 法界(乃)法性。不虛妄性。不變異性。平等性。離生性。法定法住。實際。虛空界(至)不思議界。

布施波羅蜜多 淨戒。安忍。精進。靜慮。般若波羅蜜多。

四靜慮 四無量。四無色定。

八解脫 八勝處。九次第定。十徧處。

四念住 四正斷(乃)四神足。五根。五力。七等覺支(至)八聖道支。

空解脫門 無相。無願解脫門。

五眼 六神通。

佛十力 四無所畏(乃)四無礙解。大慈。大悲。大喜。大捨(至)十八佛不共法。

無妄失法 恒住捨性。

一切智 道相智。一切相智。

一切陀羅尼門 一切三摩地門。

預流 一來。不還。阿羅漢。

預流向預流果 一來向(乃)一來果。不還向。不還果。阿羅漢向(至)阿羅漢果。

獨覺 獨覺菩提。

菩薩摩訶薩 菩薩摩訶薩行。

諸如來應正等覺 佛無上正等菩提(○一切法)。

○大般若波羅蜜多經卷第一百六

△初分校量功德品第三十之四

爾時會中。所有四大王眾天。乃至色究竟天。同時化作種種天華。衣服瓔珞。及香鬢等。踊身虛空。而散佛上。合掌恭敬俱白佛言。願此般若波羅蜜多。在瞻部洲人中久住。何以故。

乃至般若波羅蜜多。在瞻部洲人中流布。當知此處。佛寶法寶苾芻僧寶久住不滅。於此三千大千世界。乃至十方無量無數無邊佛國。亦復如是。由此菩薩摩訶薩眾。及殊勝行。亦可了知。(世尊)隨諸方邑。有善男子善女人等。以淨信心。書持如是甚深般若波羅蜜多。恭敬供養。當知是處。有妙光明。除滅闇冥。生諸勝利。

爾時佛告天帝釋等諸天眾言。如是如是。如汝所說。

(至此再入前。乃至一段正經中。不呼世尊。至勝利字。却入時諸天眾)。

時諸天眾。復化種種上妙天華衣服瓔珞及香鬢等。而散佛上。重白佛言。若善男子善女人等。於此般若波羅蜜多。志心聽聞。受持讀誦。精勤修學。如理思惟。廣為有情宣說流布。是善男子善女人等。魔及眷屬。不得其便。我等諸天。亦常隨逐是善男子善女人等。勤加擁護。令無損惱。何以故。是善男子善女人等。我等諸天。敬事如佛。或如近佛。尊重法故。爾時天帝釋白佛言。世尊。若善男子善女人等。於此般若波羅蜜多。志心聽聞受持讀誦。精勤修學。如理思惟。廣為有情。宣說流布。是善男子善女人等。非少善根能辦是事。定於先世無量佛所。多集善根。多發正願。多供養佛。多善知識之所攝受。乃能於此甚深般若波羅蜜多。志心聽聞。受持讀誦。精勤修學。如理思惟。

應為有情宣說流布

(世尊)

(爾時佛告天帝釋言如是如是如汝所說憍尸迦)

欲得諸佛一切智智。當求般若波羅蜜多。欲得般若波羅蜜多。當求諸佛一切智智。何以故。諸佛所得一切智智。皆從般若波羅蜜多而得生故。如是般若波羅蜜多。皆從諸佛一切智智而得生故。所以者何。諸佛所得一切智智。不異般若波羅蜜多。如是般若波羅蜜多。不異諸佛一切智智。諸佛所得一切智智。與此般若波羅蜜多。

當知無二亦無二分

(是故般若波羅蜜多功德威神。甚為希有)

(上一段正經。二回念。初世尊起第二爾時起。便有小書。是故一行入關。只生字至祇字。內空真如有略。餘並廣。內布施為使。本法在內空前。無預流一界。其預流向獨覺二位為使。則有行法。則無內預流向。行法有略。直從陀羅尼門。後入菩薩摩訶薩行。至無上正等菩提。此二位無上界也。只隨字改菩提。為阿耨多羅三藐三菩提。逐關內更有增減。請詳本項)。

『隨』

爾時具壽慶喜白佛言(世尊)何緣不廣稱讚(布施等)(廣)但廣稱讚般若波羅蜜多。

(上下界連呼。換內空至阿耨。並從小書。世尊起全疊。五波羅蜜。不言般若全疊。四諦三脫門。至心字關同。添四聖諦。三解脫門)。

『心』

佛言慶喜	(汝今) (慶喜)	當知。由此般若波羅蜜多。
與彼	(布施等)	(廣) 為尊為導。故我但廣稱讚般若波羅蜜多

(換內空至菩提。並從小書。慶喜內本法。同隨字)。

『生』

佛言慶喜。於意云何。若不迴向。一切智智。而修(布施波羅蜜多)(廣)可名真修(布施波羅蜜多)(略)不。慶喜答言。不也。世尊。佛言慶喜。要由迴向一切智智。而修(布施波羅蜜多)(略)乃可名為真修(布施波羅蜜多)(略)。

(換淨戒至菩提。並從佛言。起內空真如。苦諦改而真。下修字為住字。各逐下界終。時疊起。此後故此二行。結經結文時。全疊三解脫門。結文略時。但云內空。乃至無性自性空真如。例同結文。但云於彼苦集滅道聖諦)。

故此般若波羅蜜多。於彼(布施淨戒安忍精進靜慮波羅蜜多)為尊為導。故我但廣稱讚般若波羅蜜多。

『句』

具壽慶喜復白佛言(世尊)云何迴向一切智智而修(布施波羅蜜多佛言)(廣)慶喜。以無二為方便。無生為方便。無所得為方便。修習(布施波羅蜜多)(略)是名迴向一切智智。而修(布施波羅蜜多)(略)。

(換淨戒至菩提。並從小書。世尊起不呼小書。佛言從句關至祇字。內空真如。苦諦並改。修習為安住。而修改為而住)。

『數』

具壽慶喜復白佛言(世尊)以何無二為方便。迴向一切智智修習(布施等)(廣)(合)以何無生為方便。無所得為方便。迴向一切智智修習(布施等)(略)(合)。

(換內空至菩提並從小字世尊起布施只是般若有波羅蜜苦諦但云安住苦集滅道聖諦全疊三解脫門依僧字本同上下界一般)。

『超』

佛言慶喜	(汝今) (慶喜)	當知。以	(色) (受想行識)	(開)(廣)	無二為方便。
無生為方便。無所得為方便。迴向一切智 智。修習			(布施等)	(廣)(略)(合)	

(上界呼小書。慶喜。下從懸處。以字入色界。單關布施起換。內空至菩提并眼處色處二界。關一界從布施起換。內空至菩提並從小字。慶喜起。眼界至意界六界關一界。起終同前。上廣下略。略處內空真如。苦諦地界等單關。內空至菩提。更互為頭。並不避本位。三解門。一依生。二關例同。色至菩提為使。並入此關。合時上下界一般)。

『僧』

具壽慶喜復白佛言	(世尊)	云何以	(色)	(廣)	無二為方便。無生為 方便。無所得為方便
迴向一切智智	修習	(布施等)	(廣)	(佛言)	
慶喜	(色色)	(廣)(略)	性空。何以故。		
以	(色)	(略)	性空與	(布施等)	(略)

(換受想至菩提從小書。世尊起不呼小書。佛言內空真如。苦諦菩薩行。菩提呼彼字內。第十四卷。苦諦無彼字。一界關從具壽起。二界六界。又地界等。關從小書。世尊起各逐下界。終時呼此。後慶喜二行。結經正關。和結色位。全疊六度。布施除波羅。全疊三解門。內空至菩提。更互為頭。並不避本位。只有上界。言等廣注。在超字關。布施乃至四靜慮等。不呼彼字。本法移位。細於隨字關。詳審)。

慶喜。由此故說以(色)等無二為方便無生為方便無所得為方便。迴向一切智智。
修習(布施等)(略)。

(色等上界。單者不言等)。

『祇』

慶喜當知。由此般若波羅蜜多故。能迴向一切 智智。復由迴向一切智智。能令		(布施等)	(廣)	得至究竟。 修習
故此般若波羅蜜 (彼) 多。於		(布施等)	(略)	為尊為導

(換內空至菩提。並從慶喜起。布施內空真如。苦諦陀羅尼菩薩行。菩提呼彼字。廣處全疊。
四聖諦略處。云苦集滅道聖諦。廣略全疊。三脫門略處不疊。般若略處。靜慮有波羅蜜多)。

『智』

爾時天帝釋白佛言。世尊。云何名說相似般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。
佛言憍尸迦。若善男子善女人等。說有所得般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。如
是名說相似般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。

(從宿字函。至寒字。本法布施。有廣略在內空前。苦諦在真如後。無預流一界。獨覺菩薩行
上各添一切佛菩提。上添諸字無此三仁上界)。

時天帝釋復白佛言。世尊。云何諸善男子善女人等說有所得(般若)波羅蜜多名說相
似(般若)波羅蜜多。

(佛言)	憍尸迦。若善男子善女人等。為發無上菩 提心者	
(復次)		

說	(色)	(廣)	若	常	若	無常
				樂		苦
	(受想行識)			我		無我
				淨		不淨

若有能依如是等法修行(般若)是行(般若)波羅蜜多。復作是說。行(般若)者。

應求	(色)	(略)	若	常	若	無常
	(受想行識)			樂		苦
				我		無我
				淨		不淨

若有能求如是等法修行(般若)是行(般若)波羅蜜多。憍尸迦。若善男子善女人等。如是。

求	(色)	(略)	若	常	若	無常
	(受想行識)			樂		苦
				我		無我
				淨		不淨

依此等法行(般若)者我說名為行有所得相似(般若)波羅蜜多。憍尸迦。如前所說當知是說有所得相似(般若)波羅蜜多。

(常樂我淨四法。逐界齊關。上界常一法了。便入下界常。然後換苦樂。上下准知。至般若為使。六識總廣直至無明始略。靜慮等五為使。六識皆四廣八略。五度為使。時從時天帝釋起。換眼處至菩提。從上小書。復次起)。

復次憍尸迦。若善男子善女人等。為發無上菩提心者。宣說(般若)波羅蜜多。作如是言。來善男子。我當教汝修學(般若)波羅蜜多。若依我教而修學者。當速住於初極喜地。二離垢地。三發光地。四焰慧地。五極難勝地。六現前地。七遠行地。八不動地。九善慧地。十法雲地。憍尸迦。是善男子善女人等。以有相為方便。有所得為方便。及時分想。教他修學(般若)波羅蜜多。是說相似(般若)波羅蜜多。

(上一段亦號正經。六回重念。只關六波羅蜜。內般若呼。復次餘五。憍尸迦。六回關畢。方入結經。細詳)。

復次憍尸迦。若善男子善女人等。為發無上菩提心者。宣說般若波羅蜜多。或說靜慮波羅蜜多。或說精進波羅蜜多。或說安忍波羅蜜多。或說淨戒波羅蜜多。或說布施波羅蜜多。作如是言。來善男子。我當教汝修學般若乃至布施波羅蜜多。苦依我教而修學者。速證聲聞乘及獨覺地。憍尸迦。是善男子善女人等。以有相為方便。有所得為方便。及時分想。教他修學般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。是為宣說相似般若乃至布施波羅蜜多。復次憍尸迦。若善男子善女人等。為發無上菩提心者。宣說

般若波羅蜜多。或說靜慮波羅蜜多。或說精進波羅蜜多。或說安忍波羅蜜多。或說淨戒波羅蜜多。或說布施波羅蜜多。作如是言。來善男子。我當教汝修學般若乃至布施波羅蜜多。若依我教而修學者。速入菩薩。正性離生。既入菩薩正性離生。便得菩薩無生法忍。既得菩薩無生法忍。便得菩薩不退神通。既得菩薩不退神通。能歷十方一切佛土。從一佛國。至一佛國。供養恭敬尊重讚歎一切如來應正等覺。由此速疾證得無上正等菩提。橋尸迦。是善男子善女人等。以有相為方便。有所得為方便。及時分想。教他修學般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。是為宣說相似般若乃至布施波羅蜜多。復次橋尸迦。若善男子善女人等。告住菩薩種性者言。若能聽聞受持讀誦精勤修學如理思惟甚深般若波羅蜜多。決定當獲無量無數無邊功德。橋尸迦。是善男子善女人等。以有相為方便。有所得為方便。作如是說。是說相似般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。復次橋尸迦。若善男子善女人等。告住菩薩種性者言。汝於過去未來現在一切如來應正等覺。從初發心。乃至證得無餘涅槃。所有善根。皆應隨喜。一切合集。為諸有情。迴向無上正等菩提。橋尸迦。是善男子善女人等。以有相為方便。有所得為方便。作如是說。是說相似般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。

『度』

爾時天帝釋白佛言。世尊。云何名為宣說真正般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。佛言橋尸迦。若善男子善女人等。說無所得般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。如是名為宣說真正般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。(入)

時天帝釋復白佛言。世尊。云何諸善男子善女人等說無所得般若波羅蜜多名說真正(般若)波羅蜜多。

(佛言)	橋尸迦。若善男子善	(般若)	波羅蜜多。
(復次)	女人等。為發無上菩提心者。宣說		
(作如是)	言。汝善男子。應修	(般若)	波羅蜜多
(復作是)			

不應觀	(色)	(廣)	若	常	若	無常
	(受想行識)			樂		苦
				我		無我
				淨		不淨

何以故	(色) (受想行識)	(廣)	(色) (受想行識)	(略)	自性空。
是	(色) (受想行識)	(略)	自性	(即) (亦)	非自性。

若非自性即是(般若)波羅蜜多。於此(般若)波羅蜜多。

(色)	(略)	不可得。彼	常無常 樂與苦 我無我 淨不淨	亦不可得
(受想行識皆)				

所以者何。此中尚無	(色)	等可得。何況有彼	常與無常 樂之與苦 我與無我 淨與不淨

汝若能修如是(般若)。是修(般若)波羅蜜多。

(上下界常一德。至此換眼處。至諸佛從小書。復次起樂我淨三次第。皆從復作起四法畢。方起此後。橋尸結。六度為頭。次第皆從時天帝釋起)。

橋尸迦。是善男子善女人等作此等說。是為宣說真正(般若)波羅蜜多。

(此度字關上下界。齊行常一德。獨運德未備。而復作起四周畢。乃橋尸結五蘊。既然向下例爾。內五眼。無妄失陀羅尼入關。此下。單者不言皆字。上界單者不言等字。謂獨覺菩薩行菩提。並不言等。內四向四果。至此單云預流向等。不言果也。此二十卷。四法各關此後一紙。正經是一百六十五卷中。關布施至佛方念起。此後經文入越)。

復次橋尸迦。若善男子善女人等。為發無上菩提心者。宣說般若波羅蜜多。或說靜慮波羅蜜多。或說精進波羅蜜多。或說安忍波羅蜜多。或說淨戒波羅蜜多。或說布施波羅蜜多。作如是言。來善男子。我當教汝修學般若乃至布施波羅蜜多。汝修學時。勿觀諸法。有少可住可超可入可得可證可受持等所獲功德。及可隨喜迴向菩提。何以故。於此般若乃至布施波羅蜜多。畢竟無有少法可住可超可入可得可證可受持等所獲功德。及可隨喜迴向菩提。所以者何。以一切法自性皆空都無所有。若無所有。即

是般若。乃至布施波羅蜜多。於此般若。乃至布施波羅蜜多。畢竟無少法有入有出有生有滅有斷有常有一有異有來有去而可得者。憍尸迦。是善男子善女人等。作此等說。是說真正般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。以是故。憍尸迦。諸善男子善女人等。應於般若波羅蜜多。以無所得而為方便。受持讀誦。如理思惟。當以種種巧妙文義。為他廣說。宣示開演。顯了解釋。分別義趣。令其易解。憍尸迦。由此緣故。我作是說。若善男子善女人等。於此般若波羅蜜多。以無所得而為方便。受持讀誦。如理思惟。復以種種巧妙文義。經須臾間。為他辯說。宣示開演。顯了解釋。分別義趣。令其易解。所獲福聚。甚多於前。

(此後越字關本法入)。

	(教)	瞻部洲	(第一百六十五卷末至西牛貨洲終一百六十六起置西牛貨洲了方入北俱盧洲)
	(置)		
	(教)	瞻部洲東勝身洲	
	(置)		
	(教)	瞻部洲東勝身洲西牛	
	(置)	貨洲	
	(教)	瞻部洲東勝身洲西牛	
		貨洲北俱盧洲	
		(置)	四大洲
	(教)	小千界	
	(置)		
	(教)	中千界	
	(置)		
此	(教化)	三千大千世界	
	(置此)		
於	(教化)	十方各如殑伽沙等世	
	(置此)	界	
於	(教化)	十方一切世界	

(入越字關本法。只瞻部洲呼。復次餘東勝身洲。至一切世界。並從若善男子起。各從令住。預流果一法起瞻洲。至一切世界終。換一來果。同上至不退轉地了。換邊際關。從有善男子去用。後尾越字至獨覺位了換尾)(入關)。

『越』

復次橋尸迦。若善男子善女人等。

教	(贍部洲)	諸有情類皆	(令住預流果) (令住一來果) (令住不還果) (令安住阿羅漢果) (令安住獨覺菩提) (發無上正等覺心) (住菩薩不退轉地)
---	-------	-------	---

(至此了換邊字關)。

於意云何。是善男子善女人等。由此因緣得福多不。天帝釋言甚多世尊甚多善逝。佛言橋尸迦。若。

『邊』

復次橋尸迦若	(此) (於)	(贍部洲)	諸有情類皆趣無上正等菩提。有
--------	------------	-------	----------------

『際』

復次橋尸迦。若	(此) (於)	(贍部洲)	諸有情類皆於無上正等菩提。得不退轉。有
---------	------------	-------	---------------------

善男子善女人等。於此般若波羅蜜多。以無量門巧妙文義。為他廣說。宣示開演。顯了解釋。分別義趣。令其易解。復作是言。來善男子。汝當於此甚深般若波羅蜜多。至心聽聞。受持讀誦。令善通利。如理思惟。隨此(至獨覺後換尾)。

橋尸迦	(一切預流及預流果) (一切一來及一來果)	皆是般若波羅蜜多所流出故
-----	--------------------------	--------------

	(一切不還及不還果)	
	(諸阿羅漢阿羅漢果)	
	(一切獨覺獨覺菩提)	

復次橋尸迦置(瞻部洲)諸有情類。

(上越字位。內等覺心。及不退位結文。轉處換尾。此後是)。

般若波羅蜜多所說法門應正信解。若正信解。則能修學如是般若波羅蜜多。若能修學如是般若波羅蜜多。則能證得一切智法。若能證得一切智法。則修般若波羅蜜多增益圓滿。若修般若波羅蜜多增益圓滿。便證無上正等菩提。橋尸迦。是善男子善女人等。所獲功德。甚多於前。

(邊際關至此便呼。後復次結)。

何以故。橋尸迦。一切	(初發阿耨多羅三藐三菩提心) (不退轉地)	菩薩摩訶薩。
皆是般若波羅蜜多所流出故		

復次橋尸迦。置(瞻部洲)諸有情類。

(際字關至一切世界結了。便入聚字關)。

『聚』

復次橋尸迦若善男子善女人等。教(瞻部洲)諸有情類皆趣無上正等菩提。復以般若波羅蜜多無量法門巧妙文義。為其廣說。宣示開演。顯了解釋。分別義趣。令其易解。有善男子善女人等。教一有情。令於無上正等菩提得不退轉。復以般若波羅蜜多無量法門巧妙文義。為其廣說。宣示開演。顯了解釋。分別義趣。令其易解。橋尸迦。後善男子善女人等。所獲功德。甚多於前。

復次橋尸迦置(瞻部洲)諸有情類。

(聚字關起瞻部洲。終西牛貨。細詳)。

△初分讀般若品第三十二之三

(從茲字至義字。依卷前排。定逐界法。只布施在內空前。苦聖諦在真如後)。

『茲』

復次世尊。菩薩摩訶薩。般若波羅蜜多。

於	(眼界)	不作	大	不作	小
			集		散

	(色界等)(一廣四略)(亦)		有量		無量
			廣		狹
			有力		無力

世尊。我緣此意故。說菩薩摩訶薩般若波羅蜜多。名大波羅蜜多。

(上界呼復次。下於字起。逐下界有亦字呼。前世尊界界結不避本位。至一切法眼界。至一切法後。外一切法連念。大小便入。集散及無力五法)。

『高』

	世尊。若新學大乘菩薩摩訶薩。
(復次)	依般若靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。
(不)	起如是想。如是般若波羅蜜多

於	(色) (受想行識)	(一廣四略)	不 亦	作	大 集 有量 廣 有力	不	作	小 散 無量 狹 無力
---	---------------	--------	--------	---	-------------------------	---	---	-------------------------

世尊。是菩薩摩訶薩。由起此想。非行般若波羅蜜多	(何以故)
-------------------------	-------

(此關從色至一切四回。初偏依般若不作起。第二除不單作起。第三入不依般若不作起。第四不依般若。除不。只言作起。遇色。加五波羅蜜。單呼世尊。起眼處至一切法。從復次起。並不避本位。內一切法連念。五法了呼小字。何以故。了入廣字。關同准上。一百七十六卷處。改不衣)。

『廣』

	世尊。若菩薩摩訶薩。起如是想。如是般
--	--------------------

(復次)	若波羅蜜多
------	-------

於 	(色) (受想行識)(一廣 四略)	若作	大小	不作	大小
			集散		集散
			有量無量		有量無量
			廣狹		廣狹
			有力無力		有力無力

世尊如是一切。皆非般若波羅蜜多等流果故。

(所言換尾處呼世尊。是菩薩摩訶薩名。大有)。

世尊。是菩薩摩訶薩。名大有所得。非行般若波羅蜜多。	
何以故。非有所得想能證無上正等菩提故	
	(所以者何)

(此關二偏。前一偏依前逐界結。後一偏色起換尾。逐界結內一切法。不連念五法了呼。所以者何。便入義字關)。

『義』

(世尊)	(有情)	(一廣十二略 也)	無生	故當知般 若波羅蜜 多	亦	無生
			無滅			無滅
			無自性			無自性
			無所有			無所有
			空			空
			無相			無相
			無願			無願

(復次)	(受想行識)	遠離 寂靜 不可得 不可思議 無覺知 勢力不成就	(勢力)	遠離 寂靜 不可得 不可思議 無覺知 不成就
------	--------	---	------	---------------------------------------

世尊。我緣此意故。說菩薩摩訶薩般若波羅蜜多。名大波羅蜜多。

(此關遇有情呼世尊。換色至下。並呼復次世尊。內般若避本法位。有情起預流終從暑字至律字。例改善諦。在真如後。布施在內空前。用菩薩十地。四果除四向。獨覺除一切)。

△初分難信解品第三十四之一

(此品逐界並依第五策法)。

『撮』

(具壽)	善現。(復白佛言。世尊)(如是如是如汝所說)不勤精進。未種
(佛言)	善根。具不善根。
為惡知識。所攝受者。於	(佛) 所說。甚深般若波羅蜜多。
	(此) 實難信解

(再讀佛言。此有二段。初呼具壽。善現問一偏。次佛答一偏。並至難信解)。

具壽善現。復白佛言。如是般若波羅蜜多。云何甚深難信難解。(入)

佛言善現。(色)(廣)非縛非解。何以故。以(色)(略)無所有性。為(色)(略)自性故。

(換受想至菩提。不呼善現)。

『成』

復次善現(色)(廣)(前)際非縛非解。何以故(色)(略)(前)際無所有性為(色)(略)(前)際自性故。

(前際色呼復次起。至佛菩提。三際准知。換後際中際。三際上界不言善現)。

『祕』

(具壽)	善現	(復白佛言世尊。諸有)
(佛言)		(如是如是。如汝所說)

不勤精進。未種善根。具不善根。惡友所攝。隨魔力行。懈怠增上。精進微劣。失念惡慧補特伽羅。於此般若波羅蜜多。實難信解(再讀佛言)。所以者何。(入)

善現(色)(廣)清淨即果清淨。果清淨即(色)(略)清淨。何以故。是(色)(略)清淨。與果清淨。無二無二分。無別無斷故。

(上界言善現。密字關同入)。

『密』

復次善現	(色)	(廣)	清淨即	(般若波羅蜜多) (一切智智)	清淨。
(般若波羅蜜多) (一切智智)	清淨即	(色)	(略)	清淨。	
何以故。是	(色)	(略)	清淨與	(般若波羅蜜多) (一切智智)	清淨無二無二分。無別無斷故

(先關般若至菩提。次一切智智菩提。各從復次起。般若避本位。上界善現)。

我
有情
命者
生者
養育者
士夫
補特伽羅
意生
儒童
作者
受者
知者
見者

(此十三法。先齊行一次。各行是第二。添智各行是三)。

『關』

復次善現。(我)清淨即(色)(廣)清淨。(色)(略)清淨即(我)清淨。何以故。是(我)清淨與(色)(略)清淨。無二無二分無別無斷故。

(先齊行關。色只上界我。呼復次善現換有情。至見者。不呼也。五蘊下界。至見者了。方換眼處至諸佛例同。各行亦在此關上善現)。

『簡』

復次善現(我)清淨故(色)(廣)清淨。(色)(略)清淨故一切智智清淨。何以故。若(我)清淨。若(色)(略)清淨。若一切智智清淨。無二無二分。無別無斷故。

(十三法添智。上界呼善現)。

『束』

復次善現(貪)清淨即(色)(廣)清淨。(色)(略)清淨即(貪)清淨。何以故。是(貪)清淨。與(色)(略)清淨。無二無二分。無別無斷故。

(貪瞋癡各從復次起)。

『盡』

復次善現。(貪)清淨故(色)(廣)清淨。(色)(略)清淨故一切智智清淨。何以故。若(貪)清淨。若(色)(略)清淨。若一切智智清淨。無二無二分。無別無斷故。

(上界呼善現。束字同)。

『三』

復次善現。(色)清淨故(受)清淨。(受)清淨故(色)清淨。何以故。是(色)清淨。與(受)清淨。無二無二分。無別無斷故。

(此鈎鑼關。色至佛菩提。並單承法。六識不呼及字。只一卷)。

〔盈〕第一百六(之四) 『隨』(布施起阿耨終)『心生句』(並布施起同菩提終)『數』(布施起五眼終)。

第一百七(之五) 『數』(佛十力起菩提終)『超』色(布施起菩提終)(一界關一界)眼處色處(並布施起同菩提終)(二界關一界)眼界等六界(布施起四靜終)。

第一百八(之六) 眼界等六界(八解脫起菩提終)地界(布施起菩提終)(從此已下一界關一界)

◦

第一百九(之七) 無明 內空 真如 苦諦(並布施起同菩提終)布施(布施起至四靜慮終)

◦

第一百十(之八) 布施(八解脫起菩提終)四靜 八解 四念 空解 五眼(並布施起同菩提終)。

〔昃〕第一百十一(之九) 佛十力 無忘 一切智 陀羅尼 預流向(並布施起同菩提終)。

第一百十二(之十) 獨覺 菩薩行 菩提(並布施起同菩提終)『僧』色(布施起菩提終)眼處色處(布施起苦聖終)。

第一百十三(之十一) 眼處 色處(四靜起菩提終)(號二界關一界)眼界等(布施起舌界內空終)(六界關一界)。

第一百十四(之十二) (身界 意界)(並內空起同內空終)眼界等(真如起八解脫終)。

第一百十五(之十三) 眼界等(四念住起) 鼻界(無忘失法終)。

第一百十六(之十四) 舌界 (身界 意界)(並無忘失起同無忘失終)眼界等(一切智起菩提終)地界(布施起內空終)。

第一百十七(之十五) 地界(真如起菩提終)無明(布施起菩提終)內空(布施起內空終)。

第一百十八(之十六) 內空(真如起菩提終)真如(布施起五眼終)。

第一百十九(之十七) 真如(佛十力起菩提終)苦聖(布施起菩提終)布施(布施起五眼終)。

第一百二十(之十八) 布施(佛十力起菩提終)四靜(布施起菩提終)八解(布施起佛十力終)。

(辰) 第一百二十一(之十九) 八解(無忘起菩提終)四念(布施起菩提終)空解(布施起佛十力終)。

第一百二十二(之二十) 空解(無忘起菩提終)五眼(布施起菩提終)佛十力(布施起無忘終)。

第一百二十三(之二十一) 佛十力(一切智起菩提終)無忘(布施起菩提終)一切智(布施起菩提終)。

第一百二十四(之二十二) 陀羅尼 領流向(同布施起總菩提終)。

第一百二十五(之二十三) 獨覺 菩薩行 菩提(同布施起並菩提終)『祇』般若(慶喜起菩提終)。

(宿) 第一百三十六(之三十四) 『智』般若(色起至四靜慮終)。

第一百三十七(之三十五) 般若(八解脫起至菩提終)靜慮(色起至鼻界終)。

第一百三十八(之三十六) 靜慮(舌界起無忘終)。

第一百三十九(之三十七) 靜慮(一切智起菩提終)精進(色起至無明終)。

第一百四十(之三十八) 精進(布施起菩提終)。

(列) 第一百四十一(之三十九) 安忍(色起至四淨慮終)。

第一百四十二(之四十) 安忍(八解脫起菩提終)淨戒(色起至舌界終)。

第一百四十三(之四十一) 淨戒(身界起至陀羅尼終)。

第一百四十四(之四十二) 淨戒(預流向起至菩提終)布施(色起至內空終)。

第一百四十五(之四十三) 布施(真如起菩提終)(有正經)。

第一百四十六(之四十四) 『度』般若(色起至身界終)。

第一百四十七(之四十五) 般若(意界起四靜慮終)。

第一百四十八(之四十六) 般若(八解脫起預流向終)。

第一百四十九(之四十七) 般若(獨覺起菩提終)靜慮(色起至鼻界終)。

第一百五十(之四十八) 靜慮(舌界起真如終)。

〔張〕第一百五十一(之四十九) 靜慮(苦聖諦起一切智終)。

第一百五十二(之五十) 靜慮(陀羅尼起至菩提終)精進(色起至耳界終)。

第一百五十三(之五十一) 精進(鼻界起內空終)。

第一百五十四(之五十二) 精進(真如起至無忘失終)。

第一百五十五(之五十三) 精進(一切智起菩提終)安忍(色起至色處終)。

第一百五十六(之五十四) 安忍(眼界起無明終)。

第一百五十七(之五十五) 安忍(布施起至空解脫終)。

第一百五十八(之五十六) 安忍(五眼起菩提終)。

第一百五十九(之五十七) 淨戒(色起至意界終)。

第一百六十(之五十八) 淨戒(地界起至四靜慮終)。

〔寒〕第一百六十一(之五十九) 淨戒(八解脫起至獨覺菩提終)。

第一百六十二(之六十) 淨戒(菩薩行起至菩提終)布施(色起至舌界終)。

第一百六十三(之六十一) 布施(身界起苦諦終)。

第一百六十四(之六十二) 布施(四靜慮起陀羅尼終)。

第一百六十五(之六十三) 布施(預流向起菩提終)『越』 膽部洲(預流一來不還)至(西牛貨州終)。

第一百六十六(之六十四) 北俱盧州(不還果起一切世界終)膽部洲(阿羅漢果起獨覺菩提起等覺心起換尾膽部州)並(一切世界終)。

第一百六十七(之六十五) 膽部洲(不退轉地起一切世界終)『邊』(皆趣換頭)『際』(皆於換頭膽部起一切世界終)『聚』(膽部起西牛貨州終)。

〔來〕第一百七十四(之三) 『茲』(眼界起一切法終)『高』依般若(色起至布施終)。

第一百七十五(之四) 依般若(內空起一切法終)(不作)依般若(色起無忘失終)(作大)。

第一百七十六(之五) 依般若(一切智起一切法終)(作大)不依般若(色起一切法終)(不作)。

第一百七十七(之六) 不依般若(色起一切法終 作大)(何以故入)『廣』(色起內空終)(若作)。

第一百七十八(之七) 『廣』(真如起一切法終)『廣』(換尾色起至五眼終)。

第一百七十九(之八) 『廣』(佛十力起一切法終所以者何入)『義』(有情起無明終)。

第一百八十(之九) 『義』(布施起至預流終)(避般若本法位)。

『暑』第一百八十二(之一) 『撮』非縛(色起至菩提終)『成』前際後際(同色起並至菩提終)(中際)(色起至菩提終)。

第一百八十三(之二) 『成』中際(布施起菩提終)『祕』果(色起至菩提終)『密』般若(色起至菩薩十地終)。

第一百八十四(之三) 般若(五眼起菩提終)『密』一切智智(色起至菩提終)『關』我(是十三法齊行色至眼處終)。

第一百八十五(之四) 我(色處起 眼界 耳界 鼻界)至(舌界終)。
第一百八十六(之五) 我(身界起 意界 地界 無明)至(布施終)。
第一百八十七(之六) 我(內空起 真如 苦諦 四靜慮)至(八解脫終)。
第一百八十八(之七) 我(四念起 空解 菩薩 五眼 佛十力)至(無忘失終)。
第一百八十九(之八) 我(一切智起 陀羅 預流 獨覺 菩薩行)至(菩提終)。
第一百九十(之九) 『關』 我(是十三法各行色起)有情(色起至菩提終)命者(色起至無明終)

◦
〔往〕 第一百九十一(之十) 命者(布施起菩提終)生者(色起至菩提終)養育者(色起至菩薩十地終)。

第一百九十二(之十一) 養育者(五眼起菩提終)士夫(色起至菩提終)補特伽羅(色起至菩提終)。

第一百九十三(之十二) 意生 儒童(並色起同至菩提終)作者(色起至舌界終)。

第一百九十四(之十三) 作者(身界起菩提終)受者(色起至菩提終)知者(色起至菩薩十地終)

◦
第一百九十五(之十四) 知者(五眼起菩提終)見者(色起至菩提終)『簡』 我(是十三法添智各行色起)有情(色起至耳界終)。

第一百九十六(之十五) 有情(鼻界起菩提終)命者(色起至菩提終)生者(色起至無明終)。

第一百九十七(之十六) 生者(布施至菩提終)養育者(色起至菩提終)士夫(色起至無明終)。

第一百九十八(之十七) 士夫(布施至菩提終)補特伽羅(色起至菩提終)意生(色起至菩薩十地終)。

第一百九十九(之十八) 意生(五眼起菩提終)儒童 作者(並色起俱至菩提終)。

第二百(之十九) 受者 知者(並色起同至菩提終)。

〔秋〕 第二百一(之二十) 見者(色起至菩提終)『束』 貪(色起至菩提終)瞋(色起至無明終)

◦
第二百二(之二十一) 瞋(布施起菩提終)癡(色起至菩提終)『盡』 貪(添一切智色起至菩薩十地終)。

第二百三(之二十二) 貪(五眼起至菩提終)瞋癡(並色起同菩提終)。

第二百四(之二十三) 『三』 鈎鎌(色起至菩提並單成法關)。

◦ 大般若波羅蜜多經卷第一百三十

△初分校量功德品第三十之二十八

爾時佛讚天帝釋言。善哉善哉。如汝所說。憍尸迦。若善男子善女人等。書寫如是甚深般若波羅蜜多。眾寶嚴飾。以無量種上妙華鬘。塗散等香。衣服瓔珞。寶幢幡蓋。眾妙真奇。伎樂燈明。盡諸所有。供養恭敬尊重讚歎。依此經說。如理思惟。有

善男子善女人等。書寫如是甚深般若波羅蜜多。施他受持。廣令流布。此二福聚。後者為多。何以故。由施他者。能令無量無邊有情得法喜故。復次憍尸迦。若善男子善女人等。能如般若波羅蜜多所說義趣。廣為有情。分別解說。令得正解。是善男子善女人等所獲福聚。復勝施他此經功德。多百千倍。憍尸迦。敬此法師。當如敬佛。亦如奉事尊梵行者。何以故。憍尸迦。當知般若波羅蜜多即是如來應正等覺。當知如來應正等覺即是般若波羅蜜多。當知般若波羅蜜多不異如來應正等覺。當知如來應正等覺不異般若波羅蜜多。何以故。憍尸迦。過去未來現在諸佛。皆依般若波羅蜜多精勤修學。證得無上正等菩提。憍尸迦。尊梵行者。當知即是住不退轉地菩薩摩訶薩。是菩薩摩訶薩。亦依般若波羅蜜多精勤修學。證得無上正等菩提。憍尸迦。聲聞種姓補特伽羅。亦依如是甚深般若波羅蜜多精勤修學。證得預流一來不還阿羅漢果。獨覺種姓補特伽羅。亦依如是甚深般若波羅蜜多精勤修學。漸次證得獨覺菩提。菩薩種姓補特伽羅。亦依如是甚深般若波羅蜜多精勤修學。超諸聲聞及獨覺地。證入菩薩正性離生。復漸修行。證得無上正等菩提。以是故。憍尸迦。若善男子善女人等。欲以無量上妙華鬘。塗散等香。衣服瓔珞。寶幢幡蓋。眾妙珍奇。伎樂燈明。盡諸所有。供養恭敬尊重讚歎現在如來應正等覺。當書如是甚深般若波羅蜜多。以無量種上妙華鬘。塗散等香。衣服瓔珞。寶幢幡蓋。眾妙珍奇。伎樂燈明。盡諸所有。供養恭敬。尊重讚歎。憍尸迦。我觀是義。初得無上正等覺時。作是思惟。我依誰住。堪誰受我供養恭敬尊重讚歎。作是念時。都不見有一切世間若天若魔若梵若沙門若婆羅門人非人等與我等者。況當有勝。復自思惟。我依此法。已證無上正等菩提。此法微妙甚深寂靜。我當還依此法而住。供養恭敬。尊重讚歎。何謂此法。所謂般若波羅蜜多。憍尸迦。我已成佛。尚遵如是甚深般若波羅蜜多。依上而住。供養恭敬尊重讚歎。況善男子善女人等。欲求無上正等菩提。而不於此甚深般若波羅蜜多。至心歸依。精勤修學。以無量種上妙華鬘。塗散等香。衣服瓔珞。寶幢幡蓋。眾妙珍奇。伎樂燈明。盡諸所有。供養恭敬尊重讚歎。憍尸迦。若善男子善女人等。求聲聞乘或獨覺乘。亦應於此甚深般若波羅蜜多。志心歸依。精勤修學。以無量種上妙華鬘。塗散等香。衣服瓔珞。寶幢幡蓋。眾珍妙奇。伎樂燈明。盡諸所有。供養恭敬尊重讚歎。何以故。憍尸迦。如是般若波羅蜜多。能生菩薩摩訶薩眾。從此菩薩摩訶薩眾。生諸如來應正等覺。依諸如來應正等覺。聲聞獨覺而得生故。以是故。憍尸迦。若求大乘求獨覺乘求聲聞乘諸善男子善女人等。皆應於此甚深般若波羅蜜多。至心歸依。精勤修學。以無量種上妙華鬘。塗散等香。衣服瓔珞。寶幢幡蓋。眾妙珍奇。伎樂燈明。盡諸所有。供養恭敬尊重讚歎。所以者何。求聲聞者。於此般若波羅蜜多精勤修學。究竟證得阿羅漢果。求獨覺者。於此般若波羅蜜多精勤修學。究竟證得獨覺菩提。求大乘者。於此般若波羅蜜多精勤修學究竟證得阿耨多羅三藐三菩提。

爾時佛告天帝釋言。

(復次)	憍尸迦	置贍部洲 置贍部洲。東勝身洲 置贍部洲。東勝身洲。 。西牛貨洲 置四大洲 置小千界 置中千界 置此三千大千 置此十方各如殑伽沙等	諸有情類。
------	-----	--	-------

若善男子善女人等。教	小千界 贍部洲 贍部洲。東勝身洲 贍部洲。東勝身洲。西牛貨洲 贍部洲。東勝身洲。西牛貨洲。北俱盧洲 中千界 化三千大千世界 化十方各如殑伽沙等世界 化十方一切世界	諸有情類。
------------	---	-------

皆令修學	(十善業道) (四禪處。四無量。四無色定。五神通)
------	------------------------------

於意云何。是善男子善女人等。由此因緣。得福多不。天帝釋言。甚多世尊。甚多善逝。佛言憍尸迦。若善男子善女人等。書寫如是甚深般若波羅蜜多。施他讀誦。若轉書寫。廣令流布。是善男子善女人等所獲福聚。甚多於前。何以故。憍尸迦。如

是般若波羅蜜多秘密藏中。廣說一切無漏之法。聲聞種姓補特伽羅。修學此法。速入聲聞正性離生。得預流果。得一來果。得不還果。得阿羅漢果。獨覺種姓補特伽羅。修學此法。速入獨覺正性離生。漸次證得獨覺菩提。菩薩種姓補特伽羅。修學此法。速入菩薩正性離生。漸次修行諸菩薩行。證得無上正等菩提。憍尸迦。如是般若波羅蜜多秘密藏中。說一切無漏法者。所謂(布施波羅蜜多)。

(六度並廣。念至一切三摩地門。便入及餘文句。四靜慮上。加無漏二字。四諦初洲加智字。餘無四諦法。無相加解脫門。不關十地。無妄失法。只有三洲有也)。

及餘無量無邊佛法。皆是此中所說一切無漏之法。憍尸迦。若善男子善女人等。教一有情住預流果。所獲福聚。猶勝。

教化○	南瞻部洲	○諸有情類。皆令修學	(十善業道)
	南瞻部洲。東勝身洲		(四靜慮。四無量。四無色定。五神通)
	南瞻部洲。東勝身洲		
	。西牛貨洲		
	南瞻部洲。東勝身洲		
	。西牛貨洲。北俱盧洲		
	小千世界		
	中千世界		
	如是三千大千世界		

何以故。憍尸迦。諸有修行	(十善業道)	不免地獄傍生鬼趣。
	(四靜慮。四無量。四無色定。五神通)	

若諸有情。住預流果。便得永脫三惡趣故。況教令住一來不還阿羅漢果所獲福聚。而不勝彼憍尸迦若善男子善女人教(瞻部洲)諸有情類。皆住預流一來不還阿羅漢果所獲福聚不如有人教一有情令其安住獨覺菩提何以故憍尸迦。獨覺菩提所有功德勝預流等。百千倍故。憍尸迦。若善男子善女人等教(瞻部洲)諸有情類。皆令安住獨覺菩提。所

獲福聚。不如有人教一有情令趣無上正等菩提。何以故。憍尸迦。若教有情。令趣無上正等菩提。則令世間佛眼不斷。所以者何。由有菩薩摩訶薩故。便有預流一來不還阿羅漢果獨覺菩提。由有菩薩摩訶薩故。便有如來應正等覺證得無上正等菩提。由有菩薩摩訶薩故。便有佛寶法寶僧寶。一切世間歸依供養。以是故。憍尸迦。一切世間。若天若魔。若梵若沙門。若婆羅門。及阿素洛人非人等。應以無量上妙華鬘。塗散等香。衣服纓絡。寶幢幡蓋。眾妙珍奇。伎樂燈明。盡諸所有。供養恭敬尊重讚歎菩薩摩訶薩。憍尸迦。由此當知。若善男子善女人。書寫如是甚深般若波羅蜜多。施他讀誦。若轉書寫。廣令流布。所獲福。聚勝前福聚無量無邊。何以故。如是般若波羅蜜多秘密藏中。廣說一切世出世間勝善法故。

由此般若波羅蜜多祕密藏中所說法故。

(此八行。並從由此般若起)。

世間便有	剎帝利大族。婆羅門大族。 長者大族。居士大族	○施設可得
	四大王眾天。三十三天。夜 摩天。覩史多天。樂變化天 。他化自在天	
	梵眾天。梵輔天。梵會天。 大梵天	
	光天。少光天。無量光天。 極光淨天	
	淨天。少淨天。無量淨天。 遍淨天	
	廣天。少廣天。無量廣天。 廣果天	
	無繁天。無熱天。善現天。 善見天。色究竟天	
	空無邊處天。識無邊處天。 無所有處天。非想非非想處 天	
	布施 淨戒 安忍 精進 靜慮 般若波羅蜜多(由此般 若起六度。並廣念。餘亦廣去)	

	預流。一來。不還。阿羅漢。及預流向。預流果。一來向。一來果。不還向。不還果。阿羅漢向阿羅漢果	
	獨覺及獨覺菩提	
	一切菩薩摩訶薩。及諸菩薩摩訶薩行	
	一切如來應正等覺。及諸無上正等菩提	

(四諦解脫門並加)。

復次橋尸迦。若善男子善女人。於此般若波羅蜜多。受持讀誦。如理思惟。

(橋尸迦)	是善男子善女	(勝於) 人等所獲福聚	教化	(南瞻部洲)	諸有情類。
-------	--------	----------------	----	--------	-------

皆令安住十善業道。四靜慮。四無量。四無色定。五神通。

(添洲時。從橋尸迦起)。

第一百三十(三十之二十八) 有正經(一段)瞻部洲(十善起)至(菩提)二洲(十善起)至(菩提)三洲(十善起)至(菩提)終。

第一百三十一(三十之二十九) 瞻部等四洲(十善起)至(菩提)小千界(十善起)中千界(十善起)至(菩提)三千界(十善起)至(而不勝彼)終。

第一百三十二(三十之三十) 三千界(住四果起)至(菩提)毘伽沙界(十善起)至(菩提)十方世界(十善起)至(菩提)瞻部洲(四靜慮起)至(菩提)終。

第一百三十三(三十之三十一) 二洲(靜慮起)至(菩提)三洲(靜慮起)至(菩提)四洲(靜慮起)至(菩提)終。

第一百三十四(三十之三十二) 小千界(靜慮起)至(菩提)中千界(靜慮起)至(菩提)三千界(靜慮起)至(菩提)毘伽界(靜慮起)至(百千倍故)終。

第一百三十五(三十之三十三) 毘伽界(令住獨起)至(菩提)十方界(四靜起)至(菩提)於此般若(勝於起)至(十方界有一段經不通關)。

大般若波羅蜜多經闡法卷第四

大般若波羅蜜多經闡法卷第五

大唐三藏法師 玄奘 譯

○大般若波羅蜜多經卷第二百五

△初分難信解品第三十四之二十四

『編』

復次善現。般若(換頭)波羅蜜多清淨故(色)(廣)清淨。(色)(略)清淨故一切智智清淨。何以故。若般若(換頭)波羅蜜多清淨。若(色)(略)清淨。若一切智智清淨。無二無二分。無別無斷故。

(次受想行識。至佛菩提換。靜慮為使至菩提。都八十四頭。用編字關。每色起頭。呼復次。上界法安善現。下界不呼善現。一廣二略。遇乃至有略。遇使避本位不呼。凡至圓相處。即佛菩提終)。

『開』

復次善現。一切智智清淨故(色)(廣)清淨。(色)(略)清淨故般若(換頭)波羅蜜多清淨。何以故。若一切智智清淨。若(色)(略)清淨。若般若(換頭)波羅蜜多清淨。無二無二分。無別無斷故。

(從第二百四十四卷末。用開字關。般若色起。轉頭用一切智智。在前從此關。入後四十卷止。第二百八十四卷。經文前後。卷頭各添大般若波羅蜜多經初分難信解品第三十四之二十四。各隨數增之)。

色 受想行識。

眼處 耳鼻舌身意處。

色處 聲香味觸法處。

眼界 色界(乃)眼識界及眼觸(至)眼觸為緣所生諸受。

耳界 聲界(乃)耳識界及耳觸(至)耳觸為緣所生諸受。

鼻界 香界(乃)鼻識界及鼻觸(至)鼻觸為緣所生諸受。

舌界 味界(乃)舌識界及舌觸(至)舌觸為緣所生諸受。

身界 觸界(乃)身識界及身觸(至)身觸為緣所生諸受。

意界 法界(乃)意識界及意觸(至)意觸為緣所生諸受。

地界 水火風空識界。

無明 行(乃)識。名色。六處。觸。受。愛。取。有。生(至)老死愁歎苦憂惱。

布施波羅蜜多 淨戒(乃)安忍精進靜慮(至)般若波羅蜜多(作使加五波羅蜜多)。

內空 外空(乃)內外空。空空。大空。勝義空。有為空。無為空。畢竟空。無際空。散空。無變異空。本性空。自相空。共相空。一切法空。不可得空。無性空。自性空(至)無性自性空。

真如 法界(乃)法性。不虛妄性。不變異性。平等性。離生性。法定法住。實際虛。空界(至)不思議界。

苦聖諦 集。滅。道聖諦(作使加二聖諦)。

四靜慮 四無量。四無色定。

八解脫 八勝處。九次第定。十徧處。

四念住 四正斷(乃)四神足。五根。五力。七等覺支(至)八聖道支。

空解脫門 無相。無願解脫門(作使加解脫門)。

菩薩十地。

五眼 六神通。

佛十力 四無所畏(乃)四無礙解。大慈。大悲。大喜。大捨(至)十八佛不共法。

無忘失法 恒住捨性。

一切智 道相智。一切相智。

一切陀羅尼門 一切三摩地門。

預流果 一來。不還。阿羅漢果(使加二果)。

獨覺菩提。

一切菩薩摩訶薩行。

諸佛無上正等菩提。

(秋) 第二百五(之二十四) 般若波羅蜜多(色起○)靜慮(色起○)。

第二百六(之二十五) 精進波羅蜜多(色起○)安忍(色起○)。

第二百七(之二十六) 淨戒波羅蜜多(色起○)布施(色起○)。

第二百八(之二十七) 內空(色起○)外空(色起○)內外空(色起○)至(鼻界終)。

第二百九(之二十八) 內外空(舌界起○)空空(色起○)大空(色起○)至(無明終)。

第二百十(之二十九) 大空(布施起○)勝義空(色起○)有為空(色起○)至(八解脫終)。

(收) 第二百十一(之三十) 有為空(四念住起○)無為空(色起○)畢竟空(色起○)。

第二百十二(之三十一) 無際空(色起○)散空(色起○)無變異空(色起○)至(無明終)。

第二百十三(之三十二) 無變異空(布施起○)本性空(色起○)自相空(色起○)至(布施終)。

第二百十四(之三十三) 自相空(內空起○)共相空(色起○)一切法空(色起○)至(真如終)。

第二百十五(之三十四) 一切法空(苦聖諦起○)不可得空(色起○)無性空(色起○)至(無明終)

◦

第二百十六(之三十五) 無性空(布施起○)自性空(色起○)無性自性空(色起○)至(無明終)。

第二百十七(之三十六) 無性自性空(布施起○)真如(色起○)法界(色起○)至(內空終)。

第二百十八(之三十七) 法界(真如起○)法性(色起○)不虛妄性(色起○)至(菩薩十地終)。

第二百十九(之三十八) 不虛妄性(五眼起○)不變異性(色起○)平等性(色起○)。

- 第二百二十(之三十九) 離生性(色起○)法定(色起○)。
- 〔冬〕 第二百二十一(之四十) 法住(色起○)實際(色起○)。
- 第二百二十二(之四十一) 虛空界(色起○)不思議界(色起○)。
- 第二百二十三(之四十二) 苦聖諦(色起○)集聖諦(色起○)。
- 第二百二十四(之四十三) 滅聖諦(色起○)道聖諦(色起○)。
- 第二百二十五(之四十四) 四靜慮(色起○)四無量(色起○)四無色定(色起)至(無明終)。
- 第二百二十六(之四十五) 四無色定(布施起○)八解脫(色起○)八勝處(色起)至(無明終)。
- 第二百二十七(之四十六) 八勝處(布施起○)九次第定(色起○)十徧處(色起)至(苦聖諦終)
-
- 第二百二十八(之四十七) 十徧處(四靜慮起○)四念住(色起○)四正斷(色起)至(四念住終)
-
- 第二百二十九(之四十八) 四正斷(空解脫起○)四神足(色起○)五根(色起○)。
- 第二百三十(之四十九) 五力(色起○)七等覺支(色起○)。
- 〔藏〕 第二百三十一(之五十) 八勝道支(色起○)空解脫門(色起○)。
- 第二百三十二(之五十一) 無相解脫門(色起○)無願解脫(色起○)。
- 第二百三十三(之五十二) 菩薩十地(色起○)五眼(色起○)六神通(色起)至(無明終)。
- 第二百三十四(之五十三) 六神通(布施起○)佛十力(色起○)四無所畏(色起)至(內空終)。
- 第二百三十五(之五十四) 四無所畏(真如起○)四無礙解(色起○)大慈(色起)至(內空終)。
- 第二百三十六(之五十五) 大慈(真如起○)大悲(色起○)大喜(色起)至(菩薩十地終)。
- 第二百三十七(之五十六) 大喜(五眼起○)大捨(色起○)十八佛不共法(色起)至(一切陀羅尼終)。
- 第二百三十八(之五十七) 十八佛(預流果起○)無妄失法(色起○)恒住捨性(色起○)。
- 第二百三十九(之五十八) 一切智(色起○)道相智(色起○)一切相智(色起)至(舌界終)。
- 第二百四十一(之五十九) 一切相智(身界起○)陀羅尼門(色起○)三摩地(色起)至(眼界終)
-
- 〔闇〕 第二百四十一(之六十) 三摩地(耳界起○)預流果(色起○)一來果(色起)至(眼界終)
-
- 第二百四十二(之六十一) 一來果(耳界起○)不還果(色起○)阿羅漢果(色起)至(耳界終)。
- 第二百四十三(之六十二) 阿羅漢果(鼻界起○)獨覺(色起○)菩薩行(色起)至(鼻界終)。
- 第二百四十四(之六十三) 菩薩行(舌界起○)佛菩提(色起菩薩行終)般若(色起轉頭身界終開字一切智智在前)。
- 第二百四十五(之六十四) 般若(意界起○)靜慮(色起○)精進(色起)至(舌界終)。
- 第二百四十六(之六十五) 精進(身界起○)安忍(色起○)淨戒(色起)至(眼界終)。

- 第二百四十七(之六十六) 淨戒(耳界起○)布施波羅蜜多(色起○)。
- 第二百四十八(之六十七) 內空(色起○)外空(色起○)。
- 第二百四十九(之六十八) 內外空(色起○)空空(色起○)大空(色起)至(鼻界終)。
- 第二百五十(之六十九) 大空(舌界起○)勝義空(色起○)有為空(色起)至(意界終)。
- 〔餘〕 第二百五十一(之七十) 有為空(地界起○)無為空(色起○)畢竟空(色起)至(菩薩十地終)。
- 第二百五十二(之七十一) 毕竟空(五眼起○)無際空(色起○)散空(色起○)。
- 第二百五十三(之七十二) 無變易空(色起○)本性空(色起○)。
- 第二百五十四(之七十三) 自相空(色起○)共相空(色起○)一切法空(色起)至(耳界終)。
- 第二百五十五(之七十四) 一切法空(鼻界起○)不可得空(色起○)無性空(色起)至(鼻界終)
-
- 第二百五十六(之七十五) 無性空(舌界起○)自性空(色起○)無性自性空(色起)至(耳界終)
-
- 第二百五十七(之七十六) 無性自性空(鼻界起○)真如(色起○)法界(色起)至(耳界終)。
- 第二百五十八(之七十七) 法界(鼻界起○)法性(色起○)不虛妄性(色起)至(意界終)。
- 第二百五十九(之七十八) 不虛妄性(地界起○)不變易性(色起○)平等性(色起)至(無明終)
-
- 第二百六十(之七十九) 平等性(布施起○)離生性(色起○)法定(色起)至(布施終)。
- 〔成〕 第二百六十一(之八十) 法定(內空起○)法住(色起○)實際(色起)至(苦聖諦終)。
- 第二百六十二(之八十一) 實際(四靜慮起○)虛空界(色起○)不思議界(色起)至(苦聖諦終)
-
- 第二百六十三(之八十二) 不思議界(四靜慮起○)苦聖諦(色起○)集聖諦(色起)至(菩薩十地終)。
- 第二百六十四(之八十三) 集聖諦(五眼起○)滅聖諦(色起○)道聖諦(色起)至(菩薩十地終)
-
- 第二百六十五(之八十四) 道聖諦(五眼起○)四靜慮(色起○)四無量(色起)至(菩薩十地終)
-
- 第二百六十六(之八十五) 四無量(五眼起○)四無色定(色起○)八解脫(色起○)。
- 第二百六十七(之八十六) 八聖處(色起○)九次第定(色起○)。
- 第二百六十八(之八十七) 十徧處(色起○)四念住(色起○)四正斷(色起)至(色處終)。
- 第二百六十九(之八十八) 四正斷(眼界起○)四神足(色起○)五根(色起)至(舌界終)。
- 第二百七十(之八十九) 五根(身界起○)五力(色起○)七等覺支(色起)至(無明終)。
- 〔歲〕 第二百七十一(之九十) 七等覺支(布施起○)八聖道支(色起○)空解脫門(色起)至(布施終)。

- 第二百七十二(之九十一) 空解脫門(內空起○)無相解脫門(色起○)無願(色起)至(意界終)
- 第二百七十三(之九十二) 無願解脫門(地界起○)菩薩十地(色起○)五眼(色起)至(地界終)
 - 第二百七十四(之九十三) 五眼(無明起○)六神通(色起○)佛十力(色起)至(內空終)。
 - 第二百七十五(之九十四) 佛十力(真如起○)四無所畏(色起○)四無礙解(色起)至(真如終)
 - 第二百七十六(之九十五) 四無礙解(苦聖諦起○)大慈(色起○)大悲(色起)至(四靜慮終)。
 - 第二百七十七(之九十六) 大悲(八解脫起○)大喜(色起○)大捨(色起○)。
 - 第二百七十八(之九十七) 十八佛(色起○)無妄失法(色起○)。
 - 第二百七十九(之九十八) 恒住捨性(色起○)一切智(色起)至(一切相智終)。
 - 第二百八十(之九十九) 一切智(陀羅尼起○)道相智(色起○)一切相智(色起○)。
 - [律] 第二百八十一(之一百) 陀羅尼門(色起○)三摩地門(色起○)預流果(色起)至(耳界終)。
 - 第二百八十二(之一百一) 預流果(鼻界起○)一來果(色起○)不還果(色起)至(苦聖諦終)。
 - 第二百八十三(之一百二) 不還果(四靜慮起○)阿羅漢果(色起○)獨覺菩提(色起○)。
 - 第二百八十四(之一百三) 摩訶薩行(色起○)正等菩提(色起)至(一切菩薩摩訶薩行)。
 - 卷終入後關法(有為過去二位。呼復次。未來現在。呼善現起)。

復次善現	(有為) (過去) (未來) (現在)	清淨故	(無為) (未來現在) (過去現在) (過去未來)	清淨	(無為) (未來現在) (過去現在) (過去未來)	清淨故	(有為) (過去) (未來) (現在)	清淨。
何以故。	(有為) (過去) (未來) (現在)	清淨。若	(無為) (未來現在) (過去現在) (過去未來)	清淨。無二無二分。無別無斷故。				
若								

大般若波羅蜜多經闡法卷第五

螺溪勘證比丘(仲南)

錢塘府郭施水同詳勘比丘(省悟)

勅補天台山門僧正監壇選練知壽昌寺事長堂供主講經論賜紫明智大師(體卿)校勘

重勘證修排嘉禾胡(照)雲間張(守宗)吳(誠)盛(旦)吳(知禮)沈(宣)沈(先)紀(言)

大般若波羅蜜多經闡法卷第六

天台石梁遲月堂釋 永隆 排定

色 受想行識。

眼處 耳鼻舌身意處。

色處 聲香味觸法處。

眼界 色界(乃)眼識界及眼觸(至)眼觸為緣所生諸受。

耳界 聲界(乃)耳識界及耳觸(至)耳觸為緣所生諸受。

鼻界 香界(乃)鼻識界及鼻觸(至)鼻觸為緣所生諸受。

舌界 味界(乃)舌識界及舌觸(至)舌觸為緣所生諸受。

身界 觸界(乃)身識界及身觸(至)身觸為緣所生諸受。

意界 法界(乃)意識界及意觸(至)意觸為緣所生諸受。

地界 水火風空識界。

無明 行(乃)識。名色。六處。觸。受。愛。取。有。生(至)老死愁歎苦憂惱。

布施波羅蜜多 淨戒(乃)安忍。精進。靜慮(至)般若波羅蜜多。

內空 外空(乃)內外空。空空。大空。勝義空。有為空。無為空。畢竟空。無際空。散空。無變異空。本性空。自相空。共相空。一切法空。不可得空。無性空。自性空(至)無性自性空。

真如 法界(乃)法性。不虛妄性。不變異性。平等性。離生性。法定法住。實際。虛空界(至)不思議界。

苦聖諦 集。滅。道聖諦。

四靜慮 四無量。四無色定。

八解脫 八勝處。九次第定。十徧處。

四念住 四正斷(乃)四神足。五根。五力。七等覺支(至)八聖道支。

空解脫門 無相。無願解脫門。

菩薩十地。

五眼 六神通。

佛十力 四無所畏(乃)四無礙解。大慈。大悲。大喜。大捨(至)十八佛不共法。

無妄失法 恒住捨性。

一切智 道相智。一切相智。

一切陀羅尼門 一切三摩地門。

預流果 一來。不還。阿羅漢果。

獨覺菩提。

一切菩薩摩訶薩行。

諸佛無上正等菩提。

○大般若波羅蜜多經卷第二百八十五

△初分讚清淨品第三十五之一

『敷』

(爾時具壽舍利子)	白佛言。世尊。如是清淨	(最為甚深)。
(時舍利子復)		

佛言。如是。畢竟淨故。舍利子言。何法畢竟淨故說是清淨(最為甚深)。佛言。舍利子。(色)畢竟淨故。說是清淨(最為甚深)。

(最為甚深爾時起。極為明了至無生無顯並從時舍利子起。上界呼舍利子。下界不呼色。至菩提內極為明了。般若起逆呼五度。至菩提終)。

極為明了

不轉不續

本無雜染

本性光潔

無得無觀

無生無顯

『逾』

(時舍利子復白佛言。世尊)	如是清淨不生	(欲界)。
(舍利子言)		

佛言。如是。畢竟淨故。舍利子言。云何如是清淨不生(欲界)。佛言(欲界)自性不可得故。如是清淨不生(欲界)。

(換色界無色界。各從小書。舍利子言起。方入正經了。入關上下界。各呼舍利子。言色起。至菩提終)。

時舍利子復白佛言。世尊。如是清淨本性無知。佛言。如是。畢竟淨故。舍利子言。云何如是清淨本性無知。佛言。以一切法本性鈍故。如是清淨本性無知。(入)

舍利子言(色)(廣)性無知即是清淨。佛言。如是。畢竟淨故。舍利子言。云何(色)(略)性無知即是清淨。佛言。自性空故。(色)(略)性無知即是清淨。

時舍利子復白佛言。世尊。般若波羅蜜多於一切智智無益無損。佛言。如是。畢竟淨故。舍利子言。云何般若波羅蜜多於一切智智無益無損。佛言。舍利子。法界常住故。般若波羅蜜多於一切智智無益無損。舍利子復白佛言。世尊。清淨般若波羅蜜多。於一切法無所執受。佛言。如是。畢竟淨故。舍利子言。云何清淨般若波羅蜜多。於一切法無所執受。佛言。舍利子。法界不動故。清淨般若波羅蜜多。於一切法無所執受。爾時具壽善現白佛言。(入)

『半』

世尊。我清淨故(色)(廣)清淨。佛言。如是。畢竟淨故。世尊。何緣而說我清淨故(色)(略)清淨是畢竟淨。善現。我無所有故。(色)(略)無所有是畢竟淨。

(上下界並呼世尊色起。至菩提終。內預流果至菩提。並改無所有作自相空)。

世尊。我清淨故一切智智清淨。佛言。如是。畢竟淨故。世尊。何緣而說我清淨故一切智智清淨是畢竟淨。善現。我無相無得無念無知故。一切智智無相無得無念無知。是畢竟淨。世尊。無二清淨無得無觀。佛言。如是。畢竟淨故。世尊。何緣而說無二清淨無得無觀是畢竟淨。善現。無染淨故畢竟淨。爾時具壽善現復白佛言。(入)

『部』

世尊。我無邊故(色)(廣)無邊。佛言。如是。畢竟淨故。世尊。何緣而說我無邊故。(色)(略)無邊是畢竟淨。善現。以畢竟空無際空故。是畢竟淨。

(上下界並從世尊起。色起至菩提終)。

爾時善現復白佛言。世尊。若菩薩摩訶薩能如是覺知。是為菩薩摩訶薩般若波羅蜜多。佛言。如是。畢竟淨故。世尊。何緣而說若菩薩摩訶薩能如是覺知是為菩薩摩訶薩般若波羅蜜多即畢竟淨。善現。以畢竟空無際空故成道相智。世尊。若菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。不住此岸。不住彼岸。不住中流。是為菩薩摩訶薩般若波羅蜜多。佛言。如是。畢竟淨故。世尊。何緣而說若菩薩摩訶薩修行般若波羅蜜多。不住此岸不住彼岸不住中流。是為菩薩摩訶薩般若波羅蜜多即畢竟淨。善現。以三世法性平等故。成道相智。

△初分著不著相品第三十六

爾時具壽善現白佛言。世尊。住菩薩乘諸善男子善女人等。若無方便善巧。於此般若波羅蜜多。起般若波羅蜜多想。以有所得為方便故。棄捨遠離甚深般若波羅蜜多。佛言。善現。善哉善哉。如是如是。如汝所說。彼善男子善女人等。於此般若波羅蜜多。著名著相。是故於此棄捨遠離。具壽善現復白佛言。世尊。云何彼善男子善女人等。於此般若波羅蜜多著名著相。佛言。善現。彼善男子善女人等。於此般若波羅

蜜多取名取相。取名相已。耽著般若波羅蜜多。不能證得實相般若。是故彼類。棄捨遠離甚深般若波羅蜜多。復次善現。住菩薩乘諸善男子善女人等。若無方便善巧。於此般若波羅蜜多取名取相。取名相已。恃此般若波羅蜜多而生憍慢。不能證得實相般若。由斯彼類棄捨遠離甚深般若波羅蜜多。復次善現。住菩薩乘諸善男子善女人等。若有方便善巧。以無所得為方便。於此般若波羅蜜多。不取名相。不起耽著。不生憍慢。便能證得實相般若。當知此類。名不棄捨遠離般若波羅蜜多。具壽善現。即白佛言。甚奇世尊。善為菩薩摩訶薩眾。於此般若波羅蜜多。開示分別著不著相。爾時具壽舍利子問具壽善現言。菩薩摩訶薩行般若波羅蜜多時。云何為著及不著相。善現答言。舍利子。住菩薩乘諸善男子善女人等。若無方便善巧。行般若波羅蜜多時。

『循』

若於	(色)	(廣)謂空起空想著。
	(受想行識)	

(五蘊上下界。不呼若字。換眼處。上界有若。餘同正經)。

若於過去法。謂空起空想著。於未來現在法。謂空起空想著。復次舍利子。住菩薩乘諸善男子善女人等。若無方便善巧。行般若波羅蜜多時。

『環』

若於	(色)	(廣)	謂	(色)	(略)	起	(色)	(略)	想著。
	(受想行識))		(受想行識))		(受想行識))	

過去法 未來現在法。

(五蘊上下界。不呼若字。換眼處。至菩提了。入三世分上下界。上界有若。向下同。後入妙關)。

具壽善現復白佛言。世尊。菩薩摩訶薩。應云何行般若波羅蜜多。佛言。(入)

『妙』

善現。菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時。若。

不行	(色)	(廣)	是行般若波羅蜜多。
	(受想行識)		

不行	(色)	(略)	若	常	若	無常	是行般若
	(受想行識)			樂		苦	波羅蜜多
				我		無我	
				淨		不淨	。

何以故。善	(色)	(略)	性尚無所有	(色)	(略)	若常若無常
現	(受想行識)		。況有	(受想行識)		。
若樂若苦。我若無我。若淨若不淨。						

(上界從善現起。下界不行入。至常等四法。逐界一法。至蜜多後入樂苦。內上界呼何以故善現。結至不淨。下界不呼何以故善現。逐界依此)。

『嚴』

(復次)	善現。菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時			(入)
若不行	(色)	(廣)		圓滿及不圓滿。是行般若波羅蜜多。
	(受想行識)			
何以故。善現。若	(色)	(略)		圓滿及不圓滿。
	(受想行識)			
俱不名	(色)	(略)		亦不如是行。是行般若波羅蜜多。
	(受想行識)			

(色呼復次眼處等。上界呼善現一行。下界從若不行入。至菩提終。入正經一段)。

爾時具壽善現白佛言。世尊。甚奇如來應正等覺。善為大乘諸善男子善女人等。宣說種種著不著相。佛言善現。如是如是。如汝所說。一切如來應正等覺。善為大乘諸善男子善女人等。宣說種種著不著相。令學般若波羅蜜多。離諸染著。速得究竟。

(入)

『偈』

(復次)	善現。菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時。
------	--------------------

若不行	(色) (受想行識)	(廣)	著不著相。是行般若波羅蜜多。
-----	---------------	-----	----------------

(只色一法呼復次。上界呼善現入。下界不行入。至菩薩十地終)。

△初分說般若相品第三十七之二

『宛』

證(布施波羅蜜多)(廣)畢竟淨法。說(布施波羅蜜多)(廣)畢竟淨法。

(上界證說了。下界同上入)。

爾時具壽善現。復白佛言。世尊。如是般若波羅蜜多。云何清淨。(入)

『轉』

(佛言善現)	(色)	(廣)(略)	清淨故般若波羅蜜多
(世尊云何)	(受想行識)		清淨。

(再讀世尊云何)。

善現(色)(略)無生無滅無染無淨故清淨。(色)(略)清淨故般若波羅蜜多清淨。

(此三得上界佛言善現。下界受想入次世尊云何一行。五蘊准初三善現一行。上界至蜜多清淨下界同。一廣三略。色至菩提。入虛空一法。改佛言為復次。布施廣。般若避本位)。

『光』

(復次)	善現	(色)	(廣)	無染汙故般若	(入)
(佛言)		(受想行識)		波羅蜜多清淨	
世尊云何		(色)	(略)		
		(受想行識)			

善現(色)(略)不可取故無染汙。(色)(略)無染汙故般若波羅蜜多清淨。

(色一法呼復次眼處。下去並呼佛言。上界呼世尊云何。下界不呼。第三行。上界呼善現。下界不呼。色至虛空。同轉字關法)。

『明』

(復次)	善現	(色)	(廣)	唯假說故般若	(入)
(佛言)		(受想行識)		波羅蜜多清淨	
世尊云何		(色)	(略)		
		(受想行識)			

善現。如依虛空二事響現。(色)乃至(識)亦復如是。唯有假說。(色)乃至(識)唯假說故。般若波羅蜜多清淨。

(預流合略時。除上乘字)(此遇色呼復次。下去並佛言中行。上界呼世尊云何。至後善現一行。換眼處云眼處。乃至意處。向下但取逐界末一法。色至虛空終。例同)。

『輪』

(復次)	善現	(色)	(廣)	不可	說	故般若波	(入)
(佛言)		(受想行識)				羅蜜多清	
世尊云何		(色)	(略)		得	淨	
		(受想行識)					

善現	(色)	(略)	無可	(說)	事故不可	(說)	由此般若
	(受想行識)			(得)		(得)	波羅蜜多
							清淨

(此關二偏。色至虛空。先不可說。次不可得。俱至虛空。逐界呼。由此十字結。遇色呼復次善現。上界呼世尊云何。下界不呼。如換眼處。下去逐界並呼佛言)。

『重』

(復次)	善現	(色)	(廣)	不生不滅不染	(入)
(佛言)		(受想行識)		不淨故。般若	
世尊云何		(色)	(略)	波羅蜜多清淨	
		(受想行識)			

善現	(色) (受想行識)	(略)	畢竟空故。不生不滅。 不染不淨。
----	---------------	-----	---------------------

(呼輪字關。由此至清淨十字。逐界結。遇色呼復次。換眼處呼佛言。上界第二行。呼世尊云何。末行善現。却呼輪字關。由此十字。逐界結色。至菩薩十地終。一廣二略。改品)。

△初分難聞功德品第三十九之二

『網』

橋尸迦。菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時。(入)

若於	(真如) (法界等)	(廣)	非住非不住。 非習非不習。 是為住習	(真如) (法界等)	(略)
----	---------------	-----	--------------------------	---------------	-----

何以故。橋尸迦。是菩薩摩訶薩。觀(真如)乃至(不思議界)前後中際不可得故。

(上界呼橋尸迦。下界若於入。至觀乃至時。逐界本法末句言一廣一略。四諦四靜慮。三解脫門。一切智四果。並廣。八解脫有略。云乃至十遍處)。

『影』

(爾時舍利子)	白佛言。世尊。如是般若波羅蜜多					(最為甚深)
(時舍利子復)						(難可測量)
						(最為無量)
佛言。如是	(色)	(廣)	真如	(甚深)	故般若波羅	(甚深)
。舍利子	(受想行識)			(難測量)	蜜多	(難可測量)
				(無量)		(無量)

(此關三徧。初甚深呼爾時。次難測無量。二徧並呼時舍利子。至入色並。至菩提終。上界呼舍利子。三徧並有前入經。一行一向廣。真如不避本位)。

『森』

爾時舍利子白佛言。世尊。云何菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多。佛言。

(復次)舍利子若菩薩摩訶薩行般若波羅蜜多時。

不行	(色)	(廣)	(甚深)	性是行般若波羅蜜多			
	(受想行識)		(難測量)				
			(無量)				
何以故。	(色)	(略)	(甚深)	性則非	(色)	(略)	
舍利子	(受想行識)		(難測量)		(受想行識)		(故)
			(無量)				

(此關三徧。上界呼舍利子。下界不行。入下界了。呼何以故一行。內下界無何以故舍利子六字。換眼處至菩提。一廣二略。再從復次起。換難測量。色至菩提。一依甚深。後換無量色至菩提。遇色呼復次。下界 有故字。後入正經)。

爾時舍利子白佛言。世尊。如是般若波羅蜜多。既最甚深難測無量。難可信解。不應在彼新學大乘菩薩前說。忽彼此甚深般若波羅蜜多。其心驚惶。恐怖疑惑。不能信解。但應在彼不退轉位菩薩前說。彼聞如是甚深般若波羅蜜多。心不驚惶。不恐不怖。亦無疑惑。聞已信解。受持讀誦。如理思惟。為他演說。時天帝釋。問舍利子言。大德。若在新學大乘菩薩前。說如是甚深般若波羅蜜多。有何過失。舍利子言。憍尸迦。若在新學大乘菩薩前說如是甚深般若波羅蜜多。彼聞驚惶。恐怖疑惑。不能信解。或生毀謗。由斯造作增長。能感墮惡趣業。沒三惡趣。久處生死。難得無上正等菩提。是故不應在彼新學大乘菩薩前說甚深般若波羅蜜多。爾時天帝釋。復問具壽舍利子言。大德。頗有未受記菩薩摩訶薩。問說如是甚深般若波羅蜜多。不驚不恐不怖者不。舍利子言有。憍尸迦。是菩薩摩訶薩。不久當受大菩提記。憍尸迦。若菩薩摩訶薩。聞說如是甚深般若波羅蜜多。其心不驚不恐不怖。當知是菩薩摩訶薩。已受無上大菩提記。設未受者。不過一佛或二佛所。定當得受大菩提記。爾時佛告舍利子言。如是如是。如汝所說。舍利子。若菩薩摩訶薩。久學大乘。久發大願。久修六種波羅蜜多。久供養諸佛。久事諸善友。聞說如是甚深般若波羅蜜多。其心不驚不恐不怖。聞已信解。受持讀誦。如理思惟。為他演說。或如所說隨力修行。(入)

『羅』

善現。若菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時於(布施波羅蜜多)(廣)不起不思議想是菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多。速得圓滿。

(上界呼善現。下界於字入。界界是菩薩結)。

『行』

爾時具壽善現白佛言。世尊。如是般若波羅蜜多。理趣甚深。誰能信解。佛言。善現。若菩薩摩訶薩。已久修六波羅蜜多。已久種善根。已供養多佛。已事多善友。

是菩薩摩訶薩。能信解此甚深般若波羅蜜多。具壽善現復白佛言。世尊。齊何應知。

是菩薩摩訶薩。已久修六波羅蜜多。已久種善根。已供養多佛。已事多善友。佛言。

(入)

善現。若菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時。

不思惟分別	(色) (受想行識)	(一廣二略)	(單) (相) (性)
-------	---------------	--------	-------------------

何以故。(色)乃至(識)不可思議故。善現。齊此應知。是菩薩摩訶薩。已久修六波羅蜜多。已久種善根。已供養多佛。已事多善友。

(上界呼善現。下從不思惟入單相性了。結何以故。逐界本法。末句地界有略。從內空去。若有略處結。內有乃至二字。若不略。便連念上下界內無明。後入二界。分上下欲界色無色界)。

『樹』

具壽善現白佛言。世尊。如是般若波羅蜜多。極為甚深。佛言如是。(入)

善現	(色) (受想行識)	(廣)	甚深故。般若波羅蜜多甚深。
----	---------------	-----	---------------

是故般若波羅蜜多。名極甚深。

(下界不呼善現。色至菩提。般若避本位)。

『音』

具壽善現白佛言。世尊。如是般若波羅蜜多是大寶聚。佛言。如是。能與有情功德寶故。(入)

(預流除上果字)。

善現。如是般若波羅蜜多大珍寶聚。能與有情	(十善業道。四靜慮。四無量。四無色定。五神通)(布施淨戒等)	(廣)	寶
----------------------	--------------------------------	-----	---

(逐界並從善現起。下界了呼寶字。自十善業道。并布施淨戒等。入內空真如。改四諦作諸聖諦寶。便入八解脫。去內三解脫門。云空無相無願解脫門。至菩提云諸佛無上正等菩提。轉法輪寶入。是故一行。結經並廣)。

是故般若波羅蜜多名大寶聚。

△初分佛母品第四十一之三

『交』

佛言善現。甚深般若波羅蜜多。(入)

由不緣(色)(廣)而生於識。是為不見(色)(略)。故名字(色)(略)相。善現。由如是義。甚深般若波羅蜜多。能示諸佛世間實相。名諸佛母。

(上界由字起。下界不緣入。下准上。一廣二略。至菩提呼前善現結)。

(前一行結。向下至錯破字關。同用此結。請細詳入)。

『錯』

復次善現。甚深般若波羅蜜多。能為諸佛顯世間空。故名佛母。能示諸佛世間實相。世尊。云何般若波羅蜜多能為諸佛顯世間空。善現。甚深般若波羅蜜多。能為諸佛。

顯	(色)	(廣)	世間空
	(受想行識)		

(上下界同至菩提了結用交字關結同)。

復次善現。甚深般若波羅蜜多。能使如來應正等覺。令諸世間受世間空。想世間空。思世間空。了世間空。

(又結同交字。關入破字)。

『破』

復次善現。甚深般若波羅蜜多。能示諸佛世間(空)想。名諸佛母。能示諸佛世間實相。世尊。云何般若波羅蜜多。能示諸佛世間(空)相。善現。甚深般若波羅蜜多。

能示諸佛	(色)	(廣)	世間	(空)	相
	(受想行識)				

(上界能示。起下受想入色。至菩提了。用交字結換下十段准空)。

不可思議

遠離

寂靜

畢竟空

無性空

自性空

無性自性空

純空

純無相無願

(此十段。並從色至菩提。並用交字結。至純無願了。呼復次都結)。

復次善現。甚深般若波羅蜜多能示諸佛世間相者。謂令不起此世間想他世間想。所以者何。以實無法可起此世他世想故。

△初分不思議等品第四十二

(爾時起。初從世尊入甚深。至為大事故而現於世五段內。後四段並世尊入第二行。從佛言至甚深。五段內。後四段不呼佛言。便呼甚深。去第三行。世尊云何入甚深。都關三節。逐段關至事故而現於世了。入正經)。

(爾時具壽善現。白佛言)	甚深般若波羅蜜多為	(大事)	故而現於世。
(世尊)		(不可思議事)	
(佛言。善現。如是如是。 。如汝所說)		(不可稱量事)	
(世尊。云何)		(無數量事)	
		(無等等事)	

善現。一切如來應正等覺

(以普救拔一切有情無時

捨而為大事)

(所有佛性如來性自然法
性一切智智性皆是不可思議事)

(所有佛性如來性自然法
性一切智智性無有情類
而能稱量)

		(所有佛性如來性自然法 性一切智智性無有如實 知其數量)
		(所有佛性如來性自然法 性一切智智性無與等者 況有能過)
甚深般若波羅蜜多為此	(大)	事故而現於世
	(不可思議)	
	(不可稱量)	
	(無數量)	
	(無等等)	

具壽善現復白佛言。世尊。為但如來應正等覺所有佛性。如來性。自然法性。一切智智性。不可思議不可稱量。無數量。無等等。為更有餘法耶。佛言。善現。非但如來應正等覺所有佛性。如來性。自然法性。一切智智性。不可思議。不可稱量。無數量。無等等。(入)

『此』

善現	(色) (受想行識)	(廣)	亦不可思議。不可稱 量。無數量。無等等
----	---------------	-----	------------------------

(上界呼善現。下界不呼。色至菩提了。呼後善現。都結入微)。

善現。一切法亦不可思議不可稱量無數量無等等。善現。於一切法真法性中。心及心所。皆不可得。

『微』

(復次)	善現	(色) (受想行識)	(廣)	(亦)	不可施設。不 可思議。不可 稱量。無數量 。無等等性
------	----	---------------	-----	-----	-------------------------------------

(遇色呼復次。上界善現入。下界不呼。色至菩提終。一向廣也。外塵字關。上界呼世尊何因緣。下受想入色。至菩提一向廣)。

『塵』

(具壽善現。白佛言)	世尊。何因緣故	(色) (受想行識)	(廣)
不可施設不可思議不可稱量無數量無等等性			
(亦)			

『內』

(佛言)	(色)	(廣)		不可施設思議 稱量數量。平 等不平等性	(故)
(善現)					
(具壽善現白佛 言)	(受想行識)		(亦)		
(世尊何因緣故)					

(此二偏。初色呼佛言。上界呼善現。下受想入。至菩提上下並有故字。一向廣。後偏色呼具壽。上界世尊何因緣故。下受想入。至菩提無故字。入流字)。

『流』

(佛言)	善現	(色) (受想行識)	(廣)	自性		不可思議不 可稱量無數 量無等等。
無自性故		(色) (受想行識)	(略)	(亦)		不可施設思議稱量數量 。平等不平等性

(上呼善現)。

△初分堅等讚品第五十七之二

(從致字函。至雨字。例改本法。從色處。後十八界是總節。為五行。亦分上下界。然後入地界至菩提。內致字函。改善薩十地。呼極喜十地。分上下界。後同雨字函。無十地)。

眼界 耳鼻舌身意界。
 色界 聲香味觸法界。
 眼識界 耳鼻舌身意識界。
 眼觸 耳鼻舌身意觸。
 眼觸為緣所生諸受 耳鼻舌身意觸為緣所生諸受。

『出』

(何以故)	諸天子	(色) (受想行識)	(廣)	離故。有情離
-------	-----	---------------	-----	--------

(上界呼諸天子。下界受想起色至菩提。外添一切智智界。終前三智。本法不動無明。除愁歎憂惱。只致字函。入大字。布施至智智號。二界關多界)。

『大』

(復次)	諸天子	(色) (受想行識)	(廣)	離故	(布施淨戒安忍精進靜慮般若波羅蜜多)	(廣)(略)	離
------	-----	---------------	-----	----	--------------------	--------	---

(換使呼復次。上界諸天子起。下界受想入。是二界關多界。如五蘊關。布施至智智。換眼處為使。例同。一廣一略。為使則上下歷然。本法乃統成一貫。須避位。從內空起。至內空為使時一廣。後一向略。真如界向下例同。至一切智智為使了。至菩提終。有都結經一段。無明除愁歎苦憂惱。布施廣。苦除聖諦。空除解脫門。陀羅尼門。下界行法。無一切字為使。則有預流行法。無果字。為使則有)。

(改品)。

諸天子。若菩薩摩訶薩。聞說諸法無不遠離。心不沈沒。不驚不怖。亦不憂悔。當知是菩薩摩訶薩。行深般若波羅蜜多。

△初分多問不二品第六十一之二

『千』

(佛言善現)甚深般若波羅蜜多。

(上界呼甚深。下從於字入。色至菩提終)。

於	(色) (受想行識)	(廣)	不思惟一切相 。亦不思惟一 切所緣。如是 不思惟	(色) (受想行識)	(略)
---	---------------	-----	-----------------------------------	---------------	-----

『經』

(具壽善現。復 白佛言)	世尊。若菩薩 摩訶薩。不思 惟	(色)	亦不思惟	(受想行識)	(廣)
-----------------	-----------------------	-----	------	--------	-----

云何增長所種善根。若不增長所種善根。云何圓滿波羅蜜多。若不圓滿波羅蜜多。
云何能得一切智智。

(換眼處至菩提。並從世尊起)。

『能』

(佛言)	善現。若時菩薩 摩訶薩。不思惟	(色)。亦不思惟	(受想行識)	(廣)
------	--------------------	----------	--------	-----

是時菩薩摩訶薩。便能增長所種善根。所種善根得增長故。便能圓滿波羅蜜多。
波羅蜜多得圓滿故。便能證得一切智智。

(上界從善現入)。

『於』

(所以者何) (具壽善現。 復白佛言)	(善現) (世尊何緣)	諸菩薩摩訶 薩。要不思 惟	(色)	亦不思惟	(受想行識)	(廣)
---------------------------	----------------	---------------------	-----	------	--------	-----

乃能具足修諸菩薩摩訶薩行。證得無上正等菩提。

(此關二偏。初所以者何只色。上界呼。善現至菩提。次具壽去色。上界呼世尊何緣。亦至菩提終)。

『一』

(佛言)	善現。若菩薩(色) 摩訶薩。思惟	思惟	(受想行識)	(廣)
------	---------------------	----	--------	-----

則染著欲界色無色界。若染著欲界色無色界。不能具足修諸菩薩摩訶薩行。證得無上正等菩提。若菩薩摩訶薩。不思惟(色)不思惟(受想行識)(略)則不染著欲界色無色界。若不染著欲界色無色界。則能具足修諸菩薩摩訶薩行。證得無上正等菩提。是故善現。若菩薩摩訶薩。欲修菩薩摩訶薩行。欲證無上正等菩提。當勤修學甚深般若波羅蜜多。不應思惟染著諸法。

(上下界齊行。色至菩提終)。

具壽善現復白佛言	(世尊。若菩薩摩訶薩。精勤修學(入) 甚深般若波羅蜜多。當於何住。 佛言)	
----------	---	--

『念』

(善現若)	菩薩摩訶薩。精勤修學甚深般若波羅蜜多。			
(世尊何緣)				
不應住	(色)	亦不應住	(受想行識)	(廣)

(此二偏並色起。俱至菩提。初具壽入小書。世尊一行正經。次偏亦呼具壽至佛言。直入世尊何緣。初善現若起。次上並世尊何緣起)。

佛言。善現。若菩薩摩訶薩。精勤修學甚深般若波羅蜜多。於一切法無執著故。

『問』

不應住(色)亦不應住(受想行識)(廣)。

(上界單。下界有亦字。至菩提入。結經後是)。

何以故。善現。是菩薩摩訶薩。不見有法可於其中而起執著及安住故。善現。如是菩薩摩訶薩。以無執著及無安住而為方便。行深般若波羅蜜多(入平經)。

『偏』

復次善現。若菩薩摩訶薩。作如是念。

若能如是無所執著無 所安住	(行) (修)	深般若波羅蜜多。	
是	(行) (修)	般若波羅蜜多	(再讀)。
我應如是	(行) (修)	深般若波羅蜜多	(懸處皆再讀)

善現。是菩薩摩訶薩。由如是念。取相執著。遠離般若波羅蜜多。若遠離般若波羅蜜多。則遠離靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。(入)

亦遠離(內空外空)(廣)。

(上下同行。內空至菩提入。結經一段。內無四果。及獨覺位。本法遊字同)。

何以故。善現。甚深般若波羅蜜多。於一切法無所執著。非深般若波羅蜜多有執著性。所以者何。善現。甚深般若波羅蜜多。都無自性可於諸法有所執著。是故善現。諸菩薩摩訶薩修行般若波羅蜜多。於一切法及深般若波羅蜜多。皆無執著。

『遊』

復次善現。若菩薩摩訶薩。修行般若波羅蜜多時。起如是想。此是般若波羅蜜多。我行般若波羅蜜多。則是偏行諸法實相。善現。是菩薩摩訶薩。由起此想。便退般若波羅蜜多。若退般若波羅蜜多。則退靜慮精進安忍淨戒布施波羅蜜多。(入)

亦退(內空外空等)(廣)。何以故。善現。甚深般若波羅蜜多。是一切種白法根本。若退般若波羅蜜多。則為退失一切白法(上是結經)。

『無』

善現。過去未來現在 諸佛。不以	(四念住) (四正斷等)	(廣)	故護念是菩薩摩訶薩
--------------------	-----------------	-----	-----------

(上界呼善現。下界不以入。至菩提終。入正經)。

爾時具壽善現白佛言。世尊。諸菩薩摩訶薩。雖多處學。而無所學。佛言善現。如是如是。如汝所說。諸菩薩摩訶薩。雖多處學。而無所學。何以故。善現。實無有法可令菩薩摩訶薩於中學故。具壽善現復白佛言。世尊。如來為諸菩薩摩訶薩。或略或廣。宣說六種波羅蜜多相應之法。若菩薩摩訶薩。欲證無上正等菩提。於此六種波羅蜜多相應法教。若略若廣。皆應聽聞受持讀誦令其通利。既通利已如理思惟。既思惟已審正觀察。正觀察時。心心所法。於所緣相皆不復轉。佛言善現。如是如是。如汝所說。復次善現。諸菩薩摩訶薩。於諸如來所說六種波羅蜜多相應法教。若略若廣。勤修學時。應於諸法如實了知略廣之相。具壽善現復白佛言。世尊。云何菩薩摩訶薩。於一切法。如實了知廣略之相。佛言。

『量』

善現。若菩薩摩訶薩	(色)	(廣)	真如相
。如實了知	(受想行識)		

是菩薩摩訶薩。於一切法。如實了知略廣之相。

(界界結色至菩提。上善現。下如實)。

爾時具壽善現。白佛言。(入)

『劫』

世尊。云何	(色)	(廣)	真如相	(真如不避位)
	(受想行識)			

諸菩薩摩訶薩。如實了知。而於中學。於一切法。如實了知略廣之相。

(佛言)	善現	(色) (受想行識)	(略)	真如無生 無滅。亦 無住異。 而可施設 。是名	(色) (受想行識)	(略)	真如相

諸菩薩摩訶薩。如實了知。當於中學。於一切法。如實了知略廣之相。

(此關只色一法有。爾時至佛言。及中間小書。佛言眼處。上界並呼世尊。下界云何入。中諸菩薩一行。只一偏念。次善現一行。上界有。下無。直讀至真如相。受想了。諸菩薩一行。逐界結)。

『悟』

(復次)	善現。若菩薩摩訶薩如實了知	(色) (受想行識)	(廣)	實際相
------	---------------	---------------	-----	-----

是菩薩摩訶薩。於一切法。如實了知略廣之相。

(上呼善現。下如實入是菩薩界界。結文至菩提)。

『修』

(爾時具壽善現。白佛言)	世尊。云何	(色) (受想行識)	(廣)	實際相
諸菩薩摩訶薩。如實了知	(而) (當)	於中學。於一切法。如實了知略廣之相		(佛言)
善現。無	(色) (受想行識)	(略)	(色) (受想行識)	(略)

(此色起呼爾時。眼處呼上界。世尊起下界云何。入第二行中呼而於中學。只色有小書。佛言上呼善現。下無字入。倒轉再讀。諸菩薩一行。言當於中學除下佛言。至菩提終)。

『蹕』

(復次)	善現。若菩薩摩訶薩如實了知	(色) (受想行識)	(廣)	法界相
------	---------------	---------------	-----	-----

是菩薩摩訶薩。於一切法。如實了知略廣之相。

(換眼處。上界善現起。下如實入。是菩薩一行界界結經。至菩提終)。

『覺』

(爾時具壽善現白佛言)	世尊。云	(色)	(廣)	法界相
-------------	------	-----	-----	-----

				何	(受想行識)		
諸菩薩摩訶薩如實了知				(而)	於中學。於一切法。如實了知略		
				(當)	廣之相		
(佛言)	善現	(色)	(略)	界。虛空	(色)	(略)	法界
(再讀)		(受想行識)		界。是名	(受想行識)		
此	(色略)	法界		無斷無別。而可施設	(色略)		法界相
			(亦)	。是名			

(下界不呼善現。略字處入。至法界相了。再轉念諸菩薩一行。言當於中學。色換眼處。例同至菩提終。下界有小書。亦字第三行。善現下有下項逐法。不一開擺如後餘法。依經若關。逐法時。請依此入地關)。

眼界至眼識界(上下界各添法字)。

眼觸界 耳鼻舌身意觸界(上下無法字)。

眼觸為緣所生諸受法界 耳鼻舌身意觸為緣所生諸受界(無法字)。

地界(不言法界下界同) 水火風空識界。

真如(不言法界下界同)。

無妄失法法界 恒住捨性界(無法字)。

『地』

佛言。善現。菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時。

	應於	(色)	(廣)		(學不增不減)
(亦)		(受想行識)		(亦)	(不生不滅故學) (不起作諸行。 若有若無故學)

(前兩法用上亦字。後一法用下亦字)(遇色呼佛言。上界呼善現。眼處至菩提。下界有亦字。此關三徧。初不增減。至菩提。次却入書字關。至菩提了。再於地字入。不生不滅。又入書關。再於地關不起作。又入書關內。苦聖諦了便。入八解脫。至一切三摩地門為上界。一切陀羅尼門為下界)(書字同)。

『書』

具壽善現白佛言。世尊。菩薩摩訶薩。行般若波羅蜜多時(連上關)。

云何應於	(色)	(廣)		(學不增不減)
	(受想行識)		(亦)	(不生不滅故學) (不起作諸行。若有若無故學)

(相揀連地字關。上界呼世尊。下界云何入。遇色呼具壽三徧。例前至菩提終)。

〔律〕第二百八十五(之一) 『敷』(最為甚深 極為明了 不轉不續 本無雜染 本性光潔 無得無觀(並色起同至菩提終) 無生無顯(色起至無明終))。

第二百八十六(之二) (無生無顯)(布施起菩提終)『逾』性無知(色起至菩提終)『半』我清淨(色起至菩薩十地終)。

第二百八十七(之三) 『半』(五眼起菩提終)『部循』(同色起並至菩提終)(各有正經)『環』(色起至三世終)。

第二百八十九(之三) 『妙』(色起至無妄失法終) 改品。

第二百九十(之四) 『妙』(一切智起菩提終)『嚴』(色起至菩提終)『偈』(色起菩薩十地終)。

〔呂〕第二百九十三(之二) 『宛』(布施起菩提終)『轉』(色起至虛空終)『光』(色起至四靜慮終)。

第二百九十四(之三) 『光』(八解脫起至虛空終)『明』(色起至虛空終)『輪』(色起至菩薩十地終)。

第二百九十五(之四) 『輪』(五眼起虛空終)『輪』不可得(色起至虛空終)『重』(色起至菩薩十地終) 改品。

第二百九十八(之二) 『網』(真如起菩提終)『影』(色起至菩提終)『森』甚深(色起至五眼終)。

第二百九十九(之三) 『森』甚深(佛十力起至菩提終)難測量無量(同色起俱至菩提終)(入正經)。

〔調〕第三百一(之五) 『羅』(布施起菩提終)『行樹』(同色起並菩提終)『音』(十善業起至菩提終) 改品。

第三百七(之三) 『交錯』(同色起並菩提終)『破』(空 不可思議 遠離 寂靜 畢竟空無性空)(六段並色起菩提終)。

第三百八(之四) 『破』(自性空純空)(無性自性空純無相無願)並(色起俱菩提終)『此微』(同色起俱至菩提終)改品。

第三百九(之二) 『塵內流』(同色起俱至菩提終) 改品。

〔致〕第三百四十三(之二) 『出』(色起至一切智智終)『大』(二界闢多界使 色 眼處 色處 眼界 色界 眼識界 眼觸 眼觸為緣)(並布施起至一切智智終)(地界布施起至四念住終)。

第三百四十四(之三) 『大』(地界空無相起至一切智智終)(無明 布施 內空 真如 苦諦 四靜慮 八解脫 四念住 空解脫)(並布施起至一切智智終內有避位)。

第三百四十五(之四) 『大』(極喜地 五眼 佛十力 無忘失 一切智 陀羅尼 預流果獨覺 菩薩行 佛菩提 一切智智 結經)(並布施起至一切智智終避位) 改品。

〔雨〕第三百五十二(之二) 『千經能於』(俱色起同至菩提終)。

第三百五十三(之三) 『一念間』(俱色起同至菩提終)『徧遊』(俱內空起至菩提終)。

第三百五十七(之七) 『無』(四念住起菩提終)『量劫悟』(同色起至菩提)『修』(色起至無明終)。

第三百五十八(之八) 『修』(布施起菩提終)『躋覺』(同色起俱至菩提終)。

第三百六十(之十) 『地書』(同色起俱至菩提終)。

大般若波羅蜜多經闡法卷第六

No. 448-D後序

夫寶藏五千卷。唯般若六十函。列在前陳。最為巨袤。經聞尚寡。周覽尤艱。有石梁永隆闍梨。性海圓明。天機精敏。研窮大法。聯集祕關。廣包半部之多。都束六編之內。舒眸可盡。開卷無煩。起於辛丑之秋。成於癸卯之夏。罄二祀勳修之力。兩大千信樂之根。武林施水省悟。天台都正體卿仰慶。妙緣共圖。精校中絕一毫之謬。圓該萬法之空。螺溪開士仲南。解誦素深。探磨益至。慕求淨施。專事流通。或抽板楮之貲。或出印鐫之費。以至陳一指之力。起一念之心。所見所聞。所讚所毀。同承法忍。直趣蓮胎。

時

嘉祐八年夏六月望日弟子諸珣敘

No. 448-E重開大般若經闡要序

夫大千經卷。唯證乃知。般若幽關。非言所轉。由如來甚深之智力。假名字流演於雄詮。而眾生尚以昏蒙。懼其浩博。是故見聞蓋寡。讀誦尤稀。致古今大士之善權。歷唐宋諸師之巧便。集為闡目。括彼靈編。以六冊之要樞。收半部之妙典。能令手不執卷。常閱是經。足不踰塵。徧遊法會。予比於秀郡。迨及胥城。勸率上根。結茲經社。有雲間弟子胡照張守宗徐沔等。謂斯闡要。寔助流通。乃募信心。將期鏤版。是使廣長舌相。再覆於三千。清淨梵音。復聞於茲世。此之法施。非小因緣。其功德不可思量。非算數之所能及。辱以序引。見屬鄙文。聊誌歲時。以塞勤命云耳。

時

政和乙未仲夏吉日住長水壽山法真大師 守一 謹題

(四明鄞縣太原沃 承璋男 景珉新婦唐廿二娘孫會汝賢 汝弼 汝涇合家等開版印施流通)

(太歲淳熙有七庚子仲夏望日謹題)

No. 448-F

夫般若者。離言說相。離文字相。離心識相。離思惟相。乃至見聞覺知。偏計分別。種種離故。能離所離。亦皆遠離。得之之謂聖。失之之謂凡。聖凡一如。得失何間。唯人信之為難。信而解之尤難。無修而修之。無證而證之。難之又難者也。故云失念惡慧補特伽羅。於此般若波羅蜜多。實難信解。以難信解故惡友所攝。隨魔力行。懈怠增上。精進微劣。是以破有法王眼不堪見。不得已而降生於迦維羅。成道於摩竭提。從波羅奈。至拘尸那。三百餘會。說半說滿。說偏說圓。皆悉從般若流出。靡不般若所統攝也。以故龍猛大士。稱般若經。為三藏根本。此經初傳中華者八部。纔現半珠。尚有未盡。後三藏法師玄奘。取梵本於西域。譯成六百卷。世稱全寶。文既天悠。辭仍海闊。管見蠡量。無以識其邊涯。矣宋雪月大師大隱。創為通關之法。言不過數紙間。總攝初分難信解品一百零三卷之文。與經符契。毫無謬誤。自非大師巧方便智。其誰能致此。學者以為平地登崑山。自時隨喜背之者多矣。流通亦代不乏人。有螺溪仲南開士。深究解誦。兼又化施弘傳。及政和年間。壽山守一禪師。亦率上根結經社。時嘉禾胡照雲間張守。募緣鏤梓。唯浙水東見者甚鮮。大姓沃承璋得之於異僧。又刻板流通。道者未燒持來授余。蓋璋之所弘印本也。余曾見般若第十六會竹林園說。廣讚受持轉讀供養流布。顧吾今精舍名曰竹林。異部先退。梵刹重興。與彼迦蘭陀園。事跡頗同。此處此時而誰可廢受持。由是明讀熏誦。歲開勝會。以期透脫般若玄關矣。峨山潭老和尚賜偈稱善。然未及弘傳。爰有梅田素岳居士。素崇此法。欲殺青刊布公之於叢社。以資故考素儻居士冥福。兼增在堂慧性禪尼壽算。孝敬之實。可嘉尚矣。因略述顛末。俾讀者知其來由云爾。

旨

正德四年歲次甲午佛降生日

竹林沙門祖益謙巖拜書

喜藏山長老印行大般若通關法

一卷之中一百三 月師巧妙轉司南

善哉推輓流行手 般若法輪超苦甘

甲子秋日 卍山老衲手書